Canon

POWER LV-7292A LV-7297A LV-7392A LV-8227A

使用説明書



PJLink



で使用の前に、必ずこの使用説明書をお読みください。 特に「安全にお使いいただくために」の項は必ずお読みになり、正しくで使用ください。 またお読みになった後、この使用説明書をいつでも見られる場所に保管してください。

本製品は日本国内用に設計されております。
電源電圧の異なる外国ではで使用になれません。

高解像度液晶パネル採用

LV-7292A/7297A/7392A:

- □ 1024 x 768 ドット、XGA 画像をリアル表示
 □ WXGA、SXGA、UXGA、WUXGA を圧縮表示
- LV-8227A:
- 1280 x 800 ドット、WXGA 画像をリアル表示
- SXGA、UXGA、WUXGA を圧縮表示

小型・軽量・コンパクトデザイン

ダイレクトパワーオフ機能

□ ご使用後にリモコンや操作パネルのボタンを押さずに、電源コードを抜いたり、ブレーカーを落として電源を切ることができます。

オートセットボタン

□ ボタン 1 つでオートインプット、オート PC、 オートキーストーンのセットアップができます。

高画質

□ HDMI 端子を装備。

さまざまな設置方法に対応

- □天吊り
- □ 据置
- リア投映

電力の節約を助ける、パワーマネージメントモード

暗証番号を登録してセキュリティ強化

□ 「□ゴ暗証番号□ック」と「暗証番号□ック」 機能で、第三者の不正使用や誤作動を防ぐこと ができます。

快適なプレゼンテーションを支える豊富な機能

- □ コンピューターの信号の判別と最適設定を自動で行う「マルチスキャンシステム」と「オートPC」機能。
- □ 見たい部分を瞬時に拡大または縮小して投写できる「デジタルズーム」機能。(コンピューターモード時)
- □ 投写画面の台形ひずみをスクエアな画面に補正する「デジタル キーストーン (台形補正)」機能。
- □画面を一時的に静止させる「FREEZE」機能。
- □ 画面を一時的に消す「BLANK」機能。 □ プレゼンテーション時に便利な「P-TIMER
- (プレゼンテーションタイマー)」機能。マイク端子および 10W 音声出力で音響施設の
- マイク場子のよび TOW 音声出力で音響施設の ない出先等でもプレゼンテーションが可能。
- □ 音声を一時的に消す「MUTE」機能。
- □「黒(緑)板」「カラーボード」モードでスクリーンがなくても黒(緑)板や色のついた壁などに投写して通常のスクリーンに投写したときの色合いを再現。

長寿命エアフィルター搭載

- □目の粗さが異なる3層構造のエアフィルター を搭載しました。これにより、約5500時間* (エコモード時)フィルターの交換が不要です。
 - * 時間は目安でありご使用の環境により交換時期は異なります。

有線LAN機能

□ ネットワーク経由でプロジェクターの操作・管理が可能。

| ~本説明書中の記号について~ | | | | |
|----------------|--|--|--|--|
| \tau | 操作上の注意事項や制限事項を記載しています。 | | | |
| | 関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。 | | | |
| F | 関連事項や、より詳しい説明を記載しているページを示しています。 | | | |
| [ボタン]名 | リモコン、またはプロジェクター本体の入出力端子や操作パネルのボタン名称を示しています。 例:[OK] ボタン、[COMPUTER IN]端子 | | | |
| 「メニュー」名 | メニューの項目を示しています。 例:「入力」、「設定」 | | | |

^{*}本説明書に記載されているイラストや図形の形状は実際のものとは異なります。

[※] HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

付録

| はじめに | 2 |
|---|---------|
| 特長 | 2 |
| もくじ ・・・・・・・ | · · · З |
| 安全にお使いいただくために・・・・・・ | 4 |
| 準備 | 13 |
| 付属品の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 13 |
| 本体各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 14 |
| 機器をつなぐ端子・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| 操作パネルとインジケータ ・・・・・・・・ | 16 |
| リモコンのボタン ・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| リモコンの準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ·· 18 |
| 設置・接続 | 19 |
| 設置のしかた · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| 接続の例 ~コンピューター ・・・・・・・ | |
| 接続の例 ~ビデオ1 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| 接続の例 ~ビデオ2・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| 電源コードを接続する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 24 |
| 基本操作 | 25 |
| = : : : : : : : : : : : : : : : : : : : | |
| オンスクリーンメニューの操作方法・・・ | |
| 投写画面の調整・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| 音声の調整・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 31 |
| リモコンの操作 ‥‥‥‥‥ | . 33 |
| 入力の選択・設定・調整 | 35 |
| 「入力」(PC入力) · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | . 35 |
| 「PC調整」······ | . 37 |
| 「画質モード」(PC入力) · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 40 |
| 「画質調整」(PC入力)····· | |
| 「アスペクト」(PC入力) · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| 「入力」(AV入力) · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| 「画質モード」(AV入力) · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| [画質調整](AV入力)······ | |
| 「アスペクト」(AV入力) · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | . 52 |

| -55 |
|--------------------------------------|
| · 55 |
| 72 |
| · 72 · 73 ··76 · 78 · 80 |
| 84 |
| · 84 · 86 · 89 |
| -95 |
| . 95 |
| |

安全にお使いいただくために

安全上の注意を表す記号

この使用説明書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただく ため、大切な記載事項には次のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りく ださい。



この表示を無視して取り扱いを誤った場合に、死亡または傷害が発生 する可能性が想定される内容を示しています。安全にお使いいただく ために、必ずこの注意事項をお守りください。



この表示を無視して取り扱いを誤った場合に、傷害が発生する可能性 が想定される内容を示しています。安全にお使いいただくために、必 ずこの注意事項をお守りください。



この表示を無視して取り扱いを誤った場合に、感電の可能性が想定さ れる内容を示しています。安全にお使いいただくために、必ずこの注 意事項をお守りください。

これらの記号は、行ってはいけない行為(禁止事項)を示しています。

図の中に具体的な禁止内容が描かれています。





分解禁止

接触禁止





水ぬれ禁止

ぬれ手禁止



この記号は、その他の行ってはいけない行為(禁止事項)を示してい ます。





アース線を 接続する

電源プラグを コンセントから 抜け

これらの記号は、行わなければならない行為を示しています。 図の中に具体的な指示内容が描かれています。



注 意

この記号は、必ず守っていただきたい行為や内容を示しています。

雷波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としてい ますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こす ことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

使用上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、で使用の前によくお読みの上、正しくお使いください。

↑ 警告

以下のような場合はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店へご連絡 ください。放置すると火災や感電の原因になります。



ンセントから抜け



感電注意

煙が出ている

- ・変なにおいや音がする
- 大きな音がしてランプが消えた
- ・水など液体が本機に入った
- ・金属類や異物が本機に入った
- 本機を倒したり、落としたりしキャビネットを破損した

電源コードの取り扱いについて以下の点にご注意ください。火災や感電またはけがの原因になります。

- ・電源コードの上に重い物を載せたり、本機の下敷きにならないよう にしてください。コードが破損します。
- ・電源コードを敷物で覆うと、それに気づかず重い物を載せてしまう ことがあります。
- ・電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張っ たりしないでください。
- ・電源コードを熱器具に近づけたり加熱しないでください。
- ・電源コードを細かく曲げたり、巻いたり、束ねたりしたまま使用し ないでください。
- ・破損した電源コードを使用しないでください。電源コードが破損し た場合は新たに電源コードを販売店から購入してください。
- ・付属している電源コード以外は使わないでください。







感雷注意

- ・電源コードのアース線を必ずアースに接続してください。アース線 を接続しないと感電の原因となります。
- ・アース線の接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行っ てください。また、アース線を外すときは、必ず電源プラグをコン セントから抜いてから行ってください。

電源および電源プラグ、コネクターの取り扱いについて以下の点にご注意ください。火災や感電ま たはケガの原因になります。





感電注意

- ・表示された電源電圧(交流 100 ボルト)以外の電圧で使用しないで ください。
- ・電源プラグやコネクターを抜くときは、電源コードを引っ張らず、 必ず電源プラグやコネクターを持って抜いてください。コードが傷 つきます。
- ・電源プラグやコネクターの接点部に金属類を差し込まないでください。



注 意



- ・電源プラグやコネクターは、根元まで確実に差し込んでください。 また、痛んだプラグや、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- ・コンセント付き延長コードを使う場合は、つなぐ機器の消費電力の 合計が延長コードの定格電力を超えない範囲でお使いください。





・お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグをコ 感電注意 ンセントから抜け



・ぬれた手で電源プラグやコネクターを抜き差ししないでください。





注 意

・電源プラグとコンセントは定期的に点検し、プラグとコンセントの 間にたまったホコリ・ごみ・汚れなどを取り除いてください。

設置のときのご注意

設置および取り扱い上、以下の点にご注意してください。火災や感電またはケガの原因になります。

・風呂、シャワー室では使用しないでください。 ・雨天、降雪中、海岸、水辺で使用しないでください。 ・本機の上に液体の入った容器を置かないでください







感雷注意 ぬれ手禁止





感雷注意 接触禁止

いでください。

・雷が鳴り出したら、本機、電源コード、ケーブルに触れないでくだ さい。

・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かな





電源プラグをコ ンセントから抜け



・本機を移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセン トから抜き、機器間のケーブル類を外してから行ってください。

⚠ 警告

設置および取り扱い上、以下の点にご注意してください。火災や感電またはケガの原因になります。





- ・キャビネットを外したり本機を分解しないでください。内部には電 圧の高い部分および温度の高い部分があり、感電ややけどの原因と なります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。
- ・本機(消耗品を含む)、リモコンの改造や分解をしないでください。



- ・吸気口や排気口の穴から物などを差し込まないでください。
- ・投写中に本機の前で発表する場合は、スクリーンに発表者の影が映 らない位置など、まぶしさを感じない位置で行ってください。
- ・排気口の前にはスプレー缶を置かないでください。熱で缶内の圧力が 上がり、爆発の原因となります。
- ・使用中は強い光が出ていますので、レンズをのぞかないでください。 目を傷める恐れがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。

注意

設置および取り扱い上のご注意



電源プラグをコ ンセントから抜け



接触禁止



- ・長期間、機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラ グをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあり ます。
- ・動作中は排気口周辺や排気口上部のキャビネットが高温になります。 やけどの原因になりますので手で触れたりしないでください。特に 小さいお子様にはご注意ください。また、金属を置かないでくださ い。高温になり、事故やけがの原因となることがあります。
- ・本機の上に重い物をのせたり、乗らないでください。特に小さなお 子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因と なることがあります。
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に設置しないでくだ さい。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- ・動作中にレンズキャップを着けたり、レンズの前に物を置かないで ください。火災の原因になることがあります。
- ・本機のレンズ・フィルターなどに付着したゴミ・ホコリの除去に可 燃性ガスのスプレーを使用しないでください。本機内部ではランプ が高温になっているため、引火による火災の原因になることがあり
- ます。
- ・長年のご使用で内部にホコリがたまると火災や故障の原因となるこ とがあります。掃除は梅雨の前が効果的です。費用などは販売店に ご相談ください。
- ・天井取り付け(天吊り)などの設置工事は、専門の技術者または販 売店に依頼してください。工事の不備があると、事故の原因となる ことがあります。







ランプについての安全上のご注意

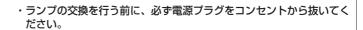
小警告

ランプ交換およびランプが破損したときは以下の点にご注意ください。感電やけがの原因になります。



ンセントから抜け







注 意

・ランプが破損した場合は本機内部にガラス片が散乱している可能性があります。販売店へ本機内部の清掃と点検、ランプの交換を依頼してください。

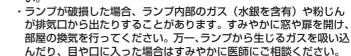
<u>/</u>注意

ランプの取り扱いに際しては、以下の点にご注意ください。



- ・使用直後は、絶対にランプを取り出さないでください。必ず電源を 切って 1 時間以上が経過して、ランプが十分冷えるまでお待ちくだ
 - ・ランプ交換の指示が出た(「LAMP REPLACE」インジケータが点灯した)場合、交換時期を越えて使用し続けるとランプが破裂する可能性が高くなります。すみやかに新しいランプと交換してください。

さい。熱で、やけど・けがの原因となることがあります。



・使用済み水銀ランプを捨てるときは、蛍光灯と同じ取り扱いで各自 治体の条例に従って廃棄してください。



リモコンの電池に関するご注意

警告

電池の取り扱いについて以下の点に注意してください。火災やケガの原因になります。



禁业

- ・電池を火の中に入れたり、加熱、ショート、分解したりしないでく ださい。
- ・電池は充電しないでください。
- ・電池を使いきったときや、長時間使用しないときは電池を取り外し てください。
- ・電池を交換するときは2本いっしょに交換してください。また、種類の違う電池をいっしょに使用しないでください。
- +と-の向きを正しく入れてください。
- ・万一、液漏れなどで電池内部の液体が体についたときは、水でよく 洗い流してください。



正しくお使いいただくために

持ち運び・輸送上のご注意

液晶プロジェクターは精密機器です。衝撃を与えたり、倒したりしないでください。故障の原因となります。

持ち運ぶときは、レンズの保護のためにレンズキャップをはめ調整脚を収納してから、別売のソフトキャリングケースに納めて持ち運んでください。車両・航空機などを利用し持ち運んだり、輸送したりする場合は、輸送用のケースをご使用ください。

輸送用のケースについてはお買い上げの販売店にご相談ください。

別売のソフトキャリングケースの品番: LV-SCO1

液晶パネルについて

液晶パネルの特性上、長時間同じ画面を表示していると、画面を変えたときに残像 (焼き付きのような症状)が発生する場合があります。投写する映像を変えたり、電源を切ってお くと回復します。

レンズに向けて強い光を照射しないでください

レーザー光線などの強い光を直接レンズに照射されますと、製品性能に影響を与えるおそれがありますので、ご注意ください。

エアフィルターのお手入れ

吸気口のエアフィルターはプロジェクター内部の光学部品(レンズやミラー)をホコリや汚れから 守っています。エアフィルターにホコリがたまるとプロジェクターを冷却する空気の流れが悪くな り、内部の温度が上がり故障の原因となります。長期間プロジェクターの安全と性能を維持するためには、エアフィルターの周辺を定期的に清掃することが必要です。清掃の目安はプロジェクターをご使用になる環境によって異なります。ホコリや煙が多い場所でプロジェクターをご使用になる 場合、その状況によってこまめに清掃を行ってください。

※ エアフィルター本体は清掃できません。汚れたら交換してください。

設置するときは次のことに注意してください

● 排気口の温風にご注意ください ●

排気口からは温風が吹き出します。温風の当たる所に次のものを置かないでください。

・スプレー缶を置かないでください。熱で缶内の圧力が上が り、爆発の原因となります。



- ・金属を置かないでください。高温になり、事故やけがの原 因となります。
- ・観葉植物やペットを置かないでください。
- ・熱で変形したり、悪影響を受けるものを 置かないでください。
- ・排気口付近には視聴席を設けないでください。





熱で変形や変色の恐れのあるものを上に置かないでください。また、動作中排気口周辺ならびに排気口上部のキャビネットが高温になります。とくに小さいお子さまにはご注意ください。

● こんな場所には設置しないでください ●

湿気やホコリ、油煙やタバコの煙が多い場所には設置しないでください。レンズやミラーなどの光学部品に汚れが付着して、画質を損なう原因になります。また、高温、低温になる場所に設置しないでください。故障の原因になります。

使用温度範囲

5℃~35℃

保管温度範囲

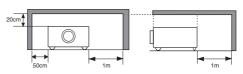
- 10℃~60℃

● 壁などから十分な距離をあけて設置してください ●

吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因や、プロジェクターの

寿命を縮めたり、故障の原因となることがあります。押し入れ、本箱など風通しの悪い狭いところに押し込んだりしないで、風通しのよい場所に設置してください。

(上方 20cm以上、側面 50cm以上、 排気口・後面各 1m以上)



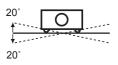
● 結露にご注意 ●

低温の場所から高温の場所へ急に持ち込んだときや、部屋の温度を急に上げたとき、空気中の水分が本機のレンズやミラーに結露して、画像がぼやけることがあります。 結露が消えて通常の画像が映るまでお待ちください。

正しい方向に設置してください

プロジェクターを安全にご使用頂くため、プロジェクターはかならず指定の方向でご使用ください。指定以外の方向でご使用になると、プロジェクターの寿命を縮めるだけでなく、故障や火災、事故の原因となります。

天井から吊り下げて設置するときは、落下しないようにしっかりと固定してください。設置については、お買い上げの販売店にご相談ください。



傾きは 20° 以内に

左右への傾きは各 20度以内としてく ださい。



前後の傾きは各 30 度以内としてくだ さい。



上向き禁止

上向きに設置して 投写しないでくだ さい。



下向き禁止

下向きに設置して 投写しないでくだ さい。



横置き禁止

横に立てて設置し て投写しないでく ださい。

天井から吊り下げてご使用になるときに





天井から吊り下げたり、高いところへ設置してご使用になるときは、吸気口や排気口、エアフィルター周辺の掃除を定期的に行ってください。吸気口や排気口にホコリがたまると、冷却効果が悪くなり、内部の温度上昇を招いて故障や火災の原因となります。吸気口や排気口についたホコリは掃除機などで取り除いてください。

ランプについての安全上のご注意

プロジェクターの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。この水銀ランプは次のような性質を持っています。

- 衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などで、大きな音をともなって破裂したり、 不点灯状態、画像が次第に暗くなる、色合いが不自然になるなどして寿命が尽き たりします。
- ランプの個体差や使用条件によって破裂や不点灯、寿命に至るまでの時間はそれ ぞれのランプで大きく異なります。使用開始後まもなく破裂したり、不点灯にな る場合もあります。
- 交換時期を超えてお使いになると、破裂の可能性が一段と高くなります。ランプ 交換の指示が出たら([LAMP REPLACE] インジケータが点灯したら)すみや かに新しいランプと交換してください。
- 万が一、ランプが破裂した場合に生じたガスを吸い込んだり、目や口に入らないように、で使用中は排気口に顔を近づけないでください。

⚠ 注意 ランプが破裂した場合・

プロジェクター内部にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部のガスや粉じんが排気口から出たりすることがあります。ランプ内部のガスには水銀が含まれています。破裂した場合は窓や扉を開けるなど部屋の換気を行ってください。 万一吸い込んだり、目や口に入った場合はすみやかに医師にご相談ください。

ランプが破裂した場合、プロジェクター内部にガラス片が散乱している可能性があります。お客様相談センターへプロジェクター内部の清掃とランプの交換、プロジェクター内部の点検をご依頼ください。

使用済みランプの廃棄について -

プロジェクターランプの廃棄は、蛍光灯と同じ取り扱いで、各自治体の条例に従い行ってください。

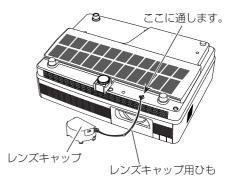
付属品の確認

プロジェクター本体のほかに、以下の付属品がそろっているかお確かめください。

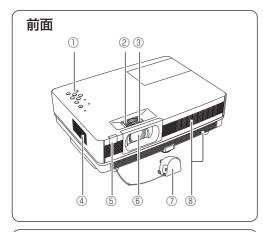


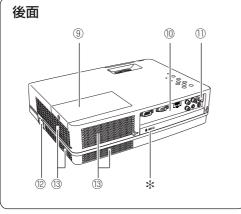
<レンズキャップを取り付ける> 本機を動かすときや長時間お使いにならないときはレンズキャップをはめてください。

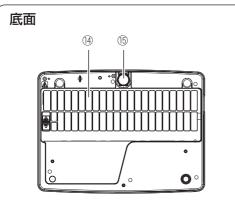
- **1** レンズキャップの穴にひもを通します。
- **2** 本機を裏返します。
- **3** 本機底部の通し穴にレンズキャップのひもを通します。



本体各部の名称







<u>/</u>注意

ご使用中、天面は熱くなります。 上に物を置いたりしないでください。 変形や火災の原因となります。

- ① 操作パネル・インジケータ
- ② ズームリング
- ③ フォーカスリング
- ④ スピーカ
- ⑤ リモコン受光部
- ⑥ レンズ
- ⑦ レンズキャップ *1
- ⑧ 吸気口 *2
- ⑨ ランプカバー
- ⑩ 後面端子
- ① LAN 端子
- ⑫ 電源コード接続ソケット
- ⑪ 排気□ ※3
- ⑭ エアフィルター
- 15 調整脚
- * 盗難防止用ロック穴 盗難防止用のチェーンなどを取り付けるときに使 用します。

※]

<u></u> 注意

ランプ点灯中はレンズキャップを かならずはずしてください。レン ズキャップをつけたまま点灯する と、レンズキャップの変形および 火災の原因となることがあります。

%2

<u></u> 注意

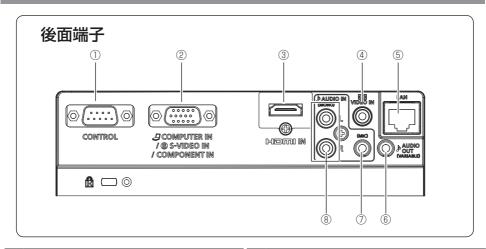
内部に冷却ファンがあります。 ここをふさがないでください。 火災の原因となることがあります。

%3.



スプレーなど、引火性のもの、燃えやすいもの、熱で変形しやすいものを近くに置かないでください。火事の原因となります。

機器をつなぐ端子



1 CONTROL

コンピューターからシリアルデータでプロジェクターを操作するときに使用します。

② COMPUTER IN/S-VIDEO IN/ COMPONENT IN (コンピューター /S 映像 / コンポーネント 入力端子)

(〒21~23ページ コンピューターからの信号、ビデオ機器からのコンポーネント信号を入力します。 接続にはコンピューターケーブル(D-sub 用)D-sub/ コンポーネントケーブル、D-sub/S ビデオケーブル、を使用します。

③ HDMI (HDMI 入力端子)

(ア21 ~ 22 ページ コンピューターからの PC デジタル信号、 DVD プレーヤやハイビジョン受信機など で、HDMI 端子出力のある機器からの信号を 入力します。接続には市販の HDMI-DVI 変

④ VIDEO IN (ビデオ入力端子)

ア 22ページ

ーデオ機器からの出力をこの端子に接続します。

換ケーブル、HDMI ケーブルを使用します。

⑤ LAN 接続端子

(ア92ページ 有線 LAN ケーブルを接続します。 別冊「ネットワーク説明書」を参照してく ださい。

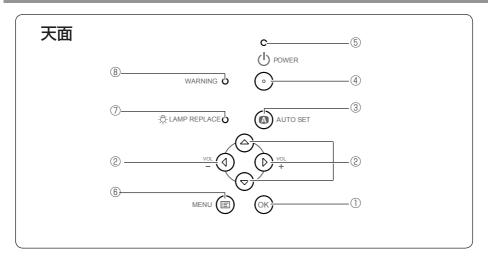
⑥ AUDIO OUT (音声出力端子) (可変) ② 21 ~ 23ページ

投写中のコンピューターまたはビデオ画面 の音声を外部のオーディオ機器へ出力する 端子です。

- | ※ この端子をヘッドホン端子として使用し | ないでください。
- AUDIO IN (PC/MIC 端子)
 ② 21 ~ 23 ページ
 ② に接続されたコンピューターやビデオ機器からの音声出力をこの端子に接続します。
 または、マイクを接続します。
- 8 AUDIO IN (L/R端子)
 ② 21 ~ 23 ページ

④に接続された、ビデオ機器からの音声出力をこの端子に接続します。モノラルの音声は [L(mono)] 端子へ接続してください。AUDIO IN (PC/MIC) 端子をマイク入力として使用する場合は、コンピューター音声出力はこの端子に接続します。

操作パネルとインジケータ



① プーケー ① OK ボタン

₹ 28ページ

ポインタの指す項目を選択します。また、 デジタルズームモードで画像を拡大または 縮小するのに使用します。

② 方向 / VOL+/- ボタン

28、31ページ

オンスクリーンメニューでのポインタの移動や各種メニューの調整、音量の調整に使用します。また、デジタルズームモードあるいはリアルモードで画像を上下左右に移動するのに使用します。

③ AUTO SET ボタン

(ア30ページ 「設定」メニューの「オートセットアップ」 で設定した「オートインプット、オート PC(PC 入力時のみ)、オートキーストーン|

電源を入り・切りします。

⑤ POWER インジケータ

プロジェクターの状態を示します。

点灯(赤):電源を入れる準備ができました。

点滅(赤):ランプの冷却中です。

点灯(緑):プロジェクターは動作中です。

点滅 (緑): パワーマネージメントモードが働い ています。

⑥ MENU ボタン

₹ 28ページ

オンスクリーンメニューを表示します。

プ **LAMP REPLACE インジケータ** (〒 76、78~79ページ

ランプの交換時期を知らせます。

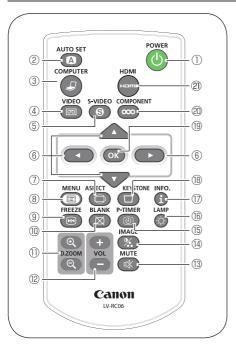
® WARNING インジケータ

72、78~79ページ

赤く点滅して、内部の温度が異常に高くなっていることを知らせます。また、プロジェクターの内部の異常を検知したとき赤く点灯します。

※ 本書では、「方向ボタン」を「「▲▼◀▶] ボタン」と記載しています。

リモコンのボタン



- POWER ボタン (ア 25、27ページ 電源を入り・切りします。
- ② AUTO SET ボタン(ア 30 ページ 「設定」メニューの「オートセットアップ」で設定した「オートインプット、オート PC、オートキーストーン」機能を自動調整します。
- ③ COMPUTER ボタン (ア35ページ 入力をコンピューターに切り換えます。
- ④ VIDEO ボタン (ア 46ページ)入力をビデオに切り換えます。
- S ビデオS-VIDEO ボタン (37 46 ページ)入力を S ビデオに切り換えます。
- ⑤ 方向ボタン (ア28ページ オンスクリーンメニューでのポインタの移動 やメニューの調整に使用します。また、デジタルズームモードあるいはリアルモードで画像を上下左右に移動するのに使用します。
- ASPECT ボタン (ア 34、42、52ページ 画面サイズを選択します。

- ® **MENU ボタン** (ア 28ページ オンスクリーンメニューを表示します。
- 9 FREEZE ボタン (ア33ページ 画面を一時的に静止させます。
- ® BLANK ボタン (ア 34ページ)画面を一時的に消します。
- ① D.ZOOM+/- ボタン (ア 44ページ デジタルズームの操作に使用します。
- (® **VOL+/- ボタン** (ア31ページ 音量の調整に使用します。
- (3) **MUTE ボタン** (ア31ページ 音声を一時的に消します。
- イメージIMAGE ボタン (ア 40、49ページ 画質モードを選択します。
- ^低 **P-TIMER ボタン** (〒 34 ページ プレゼンテーションタイマー機能に使用します。
- (B) LAMP ボタン (ア 33ページ ランプモードを選択します。
- INFO. ボタン (ア 33、71ページ 投写中の信号状況や設定の状況を表示します。
- * ス ト ン KEYSTONE ボタン (37 30 ページ 画面の台形ひずみ(あおり)を補正します。
- ® OK ボタン (ア 28ページ ポインタの指す項目を選択します。また、デジタルズームモードで画像を拡大または縮小するのに使用します。
- ② COMPONENT ボタン (37 47 ページ)入力をコンポーネントに切り換えます。
- ② エッチディエムアイ HDMI ボタン (ア 47 ページ 入力を HDMI に切り換えます。

りモコンを使用するときのご注意

- ◆ 本体のリモコン受光部に、直射日光や照明 器具の強い光が当らないようにする。
- 液状のものをかけない。
- 落としたり衝撃を与えない。
- 熱や湿気をさける。

リモコンの準備

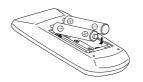
電池のいれかた

1 電池カバーを開けます。



ツメの部分を押して、引き 上げます。

2 電池を入れます。



新しい単四乾電池2本を+ プラスと-マイナスの向き に注意して入れます。

3 電池カバーを閉じます。



カチッと音がするまで しっかり閉じます。

🖫 電池を使用するときのご注意



電池の破裂や液もれを防ぐために、次のことに十分ご注意ください。 火災やけがの原因となります。

- 種類のちがうものや新・旧を混ぜて使わない。
- 乾電池は充電しない。分解しない。
- +極と-極の向きを正しく入れる。+極と-極をショートさせない。
- 可燃ごみに混ぜたり、燃やしたりしない。
- 電池を廃棄するときは、各自治体の指示および電池製造者の指示に従って廃棄する。

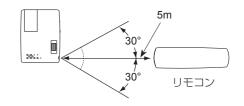
また、正しくお使いいただくために次のことをお守りください。

- 長い間使わないときは乾電池をとりだす。
- 液もれが起こったときは、電池入れについた液をよくふきとってから新しい乾電池を入れる。

リモコンで操作できる範囲

リモコンで離れて操作できる範囲は、本体前面のリモコン受光部から約5m以内、上下左右30度以内です。

※間に障害物があると操作の妨げになります。



リモコンコードの設定

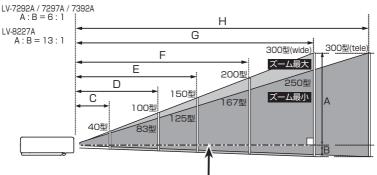
本機は2種類のリモコンコードの設定が可能です。2台のプロジェクターを使用するときにリモコンコードを使い分けて使用することができます。リモコンコードを他のコードに変更する場合、プロジェクター本体とリモコンの両方をあわせて切り換える必要があります。たとえば、本機(プロジェクター)を「コード2」に設定した場合、リモコン本体のコードも「コード2」に切り換える必要があります。(ア64ページ

リモコンの [MENU] と [IMAGE] ボタンの両方を同時に5秒以上押すと、リモコン本体のコードが「コード2」に切り換わります。リモコン本体のコードを切り換えた後は、リモコンが正しく動作するか確認してください。また、長期間電池を入れずにいると、リモコン本体のコードが「コード1」に戻ります。

設置のしかた

スクリーンからのおよその投写距離と画面サイズの関係

画面サイズは、プロジェクターのレンズからスクリーンまでの距離によって決まります。



スクリーンに対して垂直に投写したときの光軸

LV-7292A/7297A

| 画面サイズ | 40型 | 100型 | 150型 | 200型 | 300型 |
|------------------|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| (幅 x 高さ : mm) | 813 x 610 | 2032 x 1524 | 3048 x 2286 | 4064 x 3048 | 6096 x 4572 |
| 投写距離(ズーム最大:wide) | C:1.30m | D:3.26m | E:4.90m | F:6.55m | G:9.84m |
| 投写距離(ズーム最小:tele) | 1.55m | 3.92m | 5.90m | 7.87m | H:11.80m |

[※] 上表はアスペクト比 4:3 の画面サイズで投写画像の内容により画面サイズが異なる場合があります。 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 84 \bigcirc 85 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 0

LV-7392A

| 画面サイズ | 40型 | 100型 | 150型 | 200型 | 300型 |
|-------------------|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| (幅 x 高さ : mm) | 813 x 610 | 2032 x 1524 | 3048 x 2286 | 4064 x 3048 | 6096 x 4572 |
| 投写距離(ズーム最大 :wide) | C:1.1m | D:2.9m | E:4.4m | F:5.8m | G:8.7m |
| 投写距離(ズーム最小:tele) | 1.4m | 3.5m | 5.2m | 7.0m | H:10.5m |

[※] 上表はアスペクト比 4:3 の画面サイズで投写画像の内容により画面サイズが異なる場合があります。 \bigcirc 84 \sim 85 ページ

LV-8227A

| 画面サイズ | 40型 | 100型 | 150型 | 200型 | 300型 |
|------------------|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| (幅 x 高さ : mm) | 862 x 538 | 2154 x 1346 | 3231 x 2019 | 4308 x 2692 | 6462 x 4039 |
| 投写距離(ズーム最大:wide) | C: 1.2m | D:3.1m | E:4.6m | F:6.2m | G:9.3m |
| 投写距離(ズーム最小:tele) | 1.5m | 3.7m | 5.5m | 7.4m | H:11.1m |

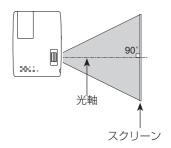
※ 上表はアスペクト比 16:10 の画面サイズで投写画像の内容により画面サイズが異なる場合があります。
②ア 84~85ページ

スクリーンに対して直角に設置する

投写したとき光軸がスクリーンに対して直角になるよ うに設置してください。

※ スクリーンに対して過度に斜めに投写すると、部分的に フォーカスが合わなくなることがあります。

上から見た図

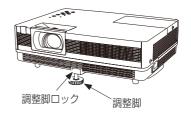


投写画面の高さと傾きを調整する

調整脚で投写角度が最大約10度まで上がります。

本体前方を持ち上げてから、調整脚ロックを指で押しな がら調整脚を伸ばし、指を離してロックします。 納める場合は、調整脚ロックを指で押しながら調整脚を 納めて、指を離してロックします。

※ 持ち運ぶときはかならず調整脚を収納してください。



🤍 左右方向の傾きは± 20 度以内に

左右の傾きが±20度以内になるように投写してください。傾きが大きいと、ランプの故 障の原因となります。

■ 画面の台形ひずみ

調整脚を上げすぎると、投写角度がスクリーンに対して斜めになり、画面が台形にひずみ ます。ひずみが大きい場合は、本体の設置台の高さなどを調整してください。

※ 画面の台形ひずみは、キーストーン調整でも補正できます。(ア 30 ページ)



お使いになる部屋の明るさについて

スクリーンは、太陽光線や照明が直接当たらないように設置してください。スクリーン に光が当たると、白っぽく見にくい画面になります。明るい部屋では、部屋の明るさを やや落としてください。

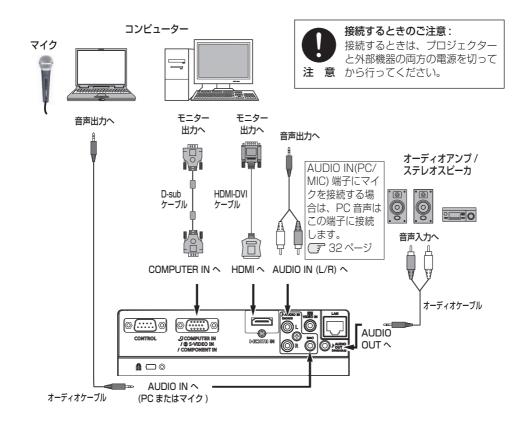
接続の例 ~コンピューター

接続に使用するケーブル (*= 市販のケーブルをお使いください。)

- D-sub ケーブル
- ・HDMI-DVI ケーブル
- ・オーディオ ケーブル (ステレオミニプラグ*)

コンピューターの映像を外部出力にする設定は、ケーブルをつないだ後に行ってください。 設定方法はコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

※ ノートブック型は、キーボードの [Fn] キーを押しながら、ファンクションキーを押す、などの操作が必要な場合があります。

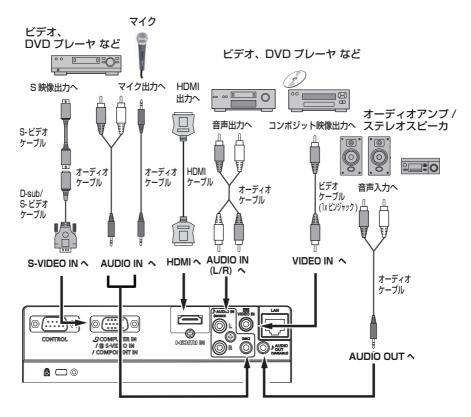


- ※ マイクを使用するときは、[AUDIO IN(MIC)] 端子にマイクを挿し、[AUDIO IN(L/R)] 端子にコンピューターまたはビデオからのオーディオケーブルを挿します。
- ※「サウンド」メニューの「マイク」機能がオフのとき、マイクは使用できません。
- ※ [AUDIO OUT] 端子にプラグが挿されていると、内蔵スピーカから音は出ません。

接続の例 ~ビデオ 1

接続に使用するケーブル

- ・ビデオ ケーブル (1x ピンジャック)
- ・S ビデオ ケーブル (D-sub/S ビデオ)
- ・オーディオ ケーブル (ステレオミニプラグ、または 2x ピンジャック)
- ・HDMI ケーブル
- ※ 本機にはビデオ機器と接続するケーブルは付属されていません。市販のケーブルをお使いください。 (D-sub/S ビデオケーブルは別売があります。 31ページ)





接続するときのご注意:

接続するときは、プロジェクターと外部機器の両方の電源を切って

注 意 から行ってください。

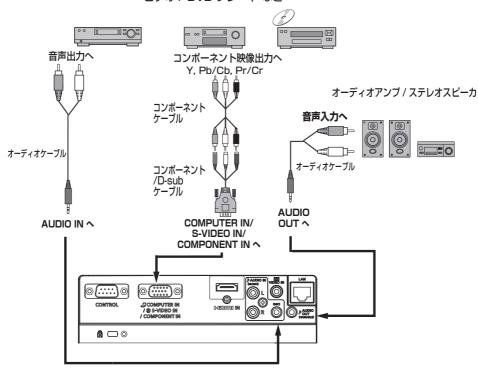
- ※「サウンド」メニューの「マイク」機能がオフのとき、マイクは使用できません。
- ※ [AUDIO OUT] 端子にプラグが挿されている と、内蔵スピーカから音は出ません。

接続の例 ~ビデオ 2

接続に使用するケーブル

- ・ビデオ ケーブル (コンポーネント、D-sub/ コンポーネント)
- ・オーディオ ケーブル (ステレオミニプラグ、または 2x ピンジャック)
- ※ 本機にはビデオ機器と接続するケーブルは付属されていません。市販のケーブルをお使いください。 (D-sub/ コンポーネントケーブルは別売がありますが、3 ピン部分の形状はメスになっています。ビデオ機器との接続には市販のオスの形状のケーブルが必要になります。(ア 91 ページ)

ビデオ / DVD プレーヤ など





接続するときのご注意:

接続するときは、プロジェクター と外部機器の両方の電源を切って

注意から行ってください。

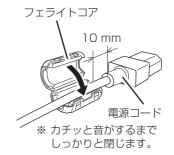
- ※ マイクを使用するときは、21 ページを参照 してください。
- ※ [AUDIO OUT] 端子にプラグが挿されている と、内蔵スピーカから音は出ません。

電源コードを接続する

電源コードを接続する前に、15、21 ~ 23 ページを参照してコンピューターやビデオ 機器を接続してください。

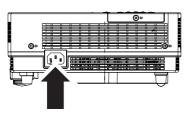
フェライトコアの取り付け

で使用前に、電源コードにフェライトコア(付属)を取り付けてください。(取付位置は右図を参照してください。) 他の機器への受信妨害を抑えるため、かならずフェライトコアを付けてで使用ください。



電源コードの接続

1 電源コードのコネクター部分を本体側 面の電源コード接続ソケットに差し込 みます。



2 電源プラグをアース端子付き 3 ピンの コンセントに差し込みます。



<u></u> 警告

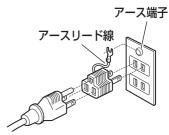
電源コード取扱上の注意

電源コードはかならず本機に付属のものをご使用ください。他の機器に使われているものを絶対にご 使用にならないでください。事故や火災の原因となります。また、本機に付属の電源コードを他の機 器に使用しないでください。

電源プラグアダプタのアースリード線を接地してください。感電の原因になります。

電源コードのプラグはアース端子付き3ピンプラグです。アースは確実に接地してご使用ください。コンセントが2ピン専用(アース端子がない)の場合は、アース工事を行い、付属の電源プラグアダプタを使用して接続してください。アースはコンピューター使用時の電波障害の防止にもなっています。接地しないと、テレビやラジオに受信障害をおよぼす原因になることがあります。

- 感電の原因となりますので、アース工事はかならず専門業者に依頼してください。
- ▼ースリード線をコンセントに差し込まないでください。 感電の原因となります。
- ●電源プラグアダプタを使うときは、安全のため、コンセントに電源プラグアダプタを差し込む前にアースリード線をアースへ接地してください。また、はずすときは電源プラグアダプタをコンセントから抜いたあとでアースリード線をはずしてください。



電源を入れる

- 1 電源を入れる前に周辺機器を接続します。
- 2 電源コードを コンセントに接続します。 「POWER] インジケータ(赤)が点灯します。
- **3** リモコンまたは操作パネルの [POWER] ボタンを 押して電源を入れます。「POWER] インジケータ が赤から緑の点灯にかわります。オープニング画面 が表示されカウントダウンが始まります。
- ▲ カウントダウンが終わると電源オフ前に選択されて いた入力モードの画像が投写されます。 スタート時画面左上に、入力モードおよび「ランプ モード」(『ア63ページ)、「オートインプット」アイ コンが約4秒間表示されます。

■ 入力信号ガイダンス画面が表示されたとき

スタート時に信号が検出されないとき、または、入 力されていた信号が無くなったとき、入力信号ガイ ダンス画面が表示されます。

「▲▼ 1 ボタンで「コンピューターを映したい」ま たは「ビデオを映したい」を選択して [OK] ボタン を押すと、自動で信号を検出し画像が投写されます。 信号を検出できなかった場合は、「信号を検出でき ませんでした と表示されますので、信号の種類、 ケーブルの接続、出力機器の状況を確認してください。 ノート型コンピューターの場合は、出力切り換えが必 要です。

※ 設定メニューで、

- 「ダイレクトパワーオン」をオンに設定しているときは、 電源プラグをコンセントに差し込むと、本機が自動で起 動します。(ア61ページ)
- ・「ロゴ選択」をオフに設定しているときは、オープニング 画面は出ません。((ア 57 ページ)
- 「オンスクリーン表示」をオフまたはカウントダウンオフ に設定しているときは、オープニング画面は出ません。 ((ア57ページ)
- ・「オートインプット」を「オン2」に設定しているときは、 自動で入力信号をサーチします。(ア 56ページ)
- 「オンスクリーン表示」をオフに設定しているときは、入 カ信号ガイダンス画面は出ません。((ア 57 ページ)

16 Canon

オープニング画面は約30秒表示 されます。

入力モード、ランプモード、オー トインプットの表示例



※本機の使用状況により、ランプ 交換アイコンおよびフィルター 警告アイコンが表示されること があります。

コンピューターを映したい





ビデオを映したい





作本

■ 暗証番号入力画面が表示されたとき

本機に暗証番号が設定されているときは、暗証番号入力画面が表示されます。下記の手順に従って暗証番号を入力してください。

[▲▼] ボタンで 0~9の数字を選択し、[▶]ボタンでポインタを2桁目に移動します。(1桁目の表示が「* | に変わります。)

この操作を繰り返し、4桁全ての数字を入力します。

4 桁全ての数字を入力したらポインタを [▶] ボタンで「セット」に移動し、[OK] ボタンを押して決定します。

暗証番号が正しく入力されると、「OK」画面が表示され、本機の操作が可能になります。

暗証番号入力画面



「暗証番号ロック」とは?

管理者以外の暗証番号を知らない、 第三者による本機の操作を防止します。 暗証番号は4桁の数字です。 詳しくは65ページの「設定」→「セ キュリティ」→「暗証番号ロック」 を参照してください。

- ※ 設定された暗証番号と一致しない場合は、「暗証画面」および番号(****)が赤色に変わりますので、再度すべての番号を入力し直してください。
- ※ 数字の入力を訂正したいときは、[◀▶] ボタンで訂正したい桁を選択し、[▲▼] ボタンで数字を選び直します。
- ※ 4 桁全ての数字を消したいときは、「クリア」にポインタを合わせて [OK] ボタンを押します。
- ※ 暗証番号入力画面が表示された後、3分以内に暗証番号が入力されない場合は、自動で電源が切れます。
- ※ 工場出荷時の暗証番号は、「1234」です。

■ パワーマネージメントモードについて

本機にはパワーマネージメントモードが搭載されています。30 秒以上信号入力が無く、また本機も操作されなかった場合、画面右下に「入力信号なし」と表示され、カウントダウンを始めます。カウントダウンが完了すると、ランプが消灯し、電力の節約とランプ寿命を助ける働きをします。(『ア60ページ)



設定が「待機」のとき

カウントダウンが完了するとランプが消灯し、冷却が始まり、冷却中は [POWER] インジケータが赤点滅し、本機の操作はできません。

冷却が完了すると [POWER] インジケータが緑点滅に変わり、パワーマネージメントモードになっていることを知らせます。この状態のときに、信号が入力されたり本機が操作されるとランプが点灯し、画像が投写されます。

設定が「終了」のとき

カウントダウンが完了するとランプが消灯し、冷却が始まり冷却中は [POWER] インジケータが 赤点滅し、本機の操作はできません。

冷却が完了すると、電源が切れスタンバイ状態になります。

電源を切る

- **1** リモコンまたは操作パネルの [POWER] ボタンを 押すと、画面に「もう1度押すと電源が切れます」 と表示されます。
- 2 表示が出ている間に再度 [POWER] ボタンを押す と画面と音が消え、電源が切れます。 電源が切れると [POWER] インジケータが赤の点 滅に変わり、ランプの冷却を始めます。
- 3 冷却が完了すると、[POWER] インジケータが赤 の点灯に変わり、再び電源を入れることができます。

もう1度押すと電源が切れます

※表示は約4秒間出ます。

作本

ダイレクトパワーオフ機能について

- · ご使用後、リモコンまたは操作パネルの [POWER] ボタンを押さずに電源コードを 抜いて、電源を切ることができます。
 - ※会議が終了してすぐに移動したいときなどに便利です。
- ・会議室やホールなど電源を集中管理している場所では、ボタンを押さずに電源コード を抜いたり、ブレーカーを落として電源を切ることができます。
 - ※天吊りなどで手の届かない位置に設置したときなどに便利です。

お願い

- ランプを長くご使用いただくために、一度電源を入れたら少なくとも5分間は電源を切らないで ください。
- 長時間連続運転するとランプの寿命が短くなることがありますので、24 時間中に 1 時間ほど電 源をお切りください。

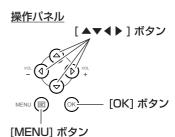
- ※ 内部温度の変化により、投写中にファンの回転速度が変化することがあります。
- ※ 十分冷却が完了するまで、本機をケースなどに入れないでください。
- ※ [WARNING] インジケータが点滅または点灯している場合は、「WARNING インジケータの点滅 | を参照してください。(ア72ページ)
- ※ [POWER] インジケータが点滅している間は、次の点灯に備え高温になったランプを冷却してい ますので、再び電源を入れることはできません。点滅が点灯になるまでお待ちください。
- ※ 投写中に直接電源をカットした場合(ダイレクトパワーオフ)、または、電源オフ操作後すぐ電源 コードを抜いた場合は、ファンがすぐ停止し本機内部温度が高いままとなり、冷却する時間が必 要となります。そのため、通常の電源オフ後の冷却を完了する場合に比べて、電源オンにかかる 時間が長くなることがあります。

オンスクリーンメニューの操作方法

メニューの基本操作

本機はオンスクリーンメニューで調整や設定ができます。メニューは、メインメニューとサブメニューで構成されています。各項目の調整・設定は、本説明書の各単元を参照ください。

- **1** リモコンまたは操作パネルの [MENU] ボタンを押すと、画面にオンスクリーンメニューが表示されます。
- **2** [▲▼] ボタンでメインメニューの選択したい項目に移動させ、[OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー内に入ります。(選択されている項目がオレンジ色のハイライト部で表示されます。)
- 3 サブメニュー内で調整する項目を [▲▼] ボタンで 選択し、[OK] ボタンで決定します。ハイライト部 に△▽が表示されて調整・設定する項目、調整バー 表示になる項目、さらに詳細な設定をするメニュー に切り換わる項目があります。
- **4** [▲▼**◀**▶] ボタンで調整または設定し、[OK] ボタンで決定します。
- **5** [◀] ボタンでメインメニューに戻ります。[MENU] ボタンで、オンスクリーンメニューを閉じます。



リモコン
[▲▼◀▶] ボタン

MENU ASPECT EVEYTONE INFO.

[OK] ボタン

[MENU] ボタン





音量、消音、マイク、マイクゲイン、スタンバイマイク

言語、メニュー表示位置、オートセットアップ、バックグラウンド、オンスクリーン表示、ロゴ、HDMI設定、パワーマネー

ジメントモード、ダイレクトパワーオン、スタンバイモード、P-timer、クローズドキャプション、ランプモード、リモコンコード、セキュリティ、ファン、ファン制御、映像遅延制御、ランプカウンター、フィルターカウンター、警告履歴、初期設定入力、水平周波数、垂直周波数、アスペクト、言語、ランプ状態、

ランプカウンター、パワーマネージメントモード、キーロック、

暗証番号ロック、リモコンコード、SERIAL NO.

日本語

サブメニュー

操基 作本

メニュー一覧

メニュー表示位置

@ 言語

メインメニュー

brack

→ 入力

⑥ **サウンド** (〒31 ~ 32 ページ

(7) 設定 (ア 55 ~ 70 ページ

します。

音量の調節や消音の切り換えをします。

プロジェクターの各種設定を行います。

⑧ インフォメーション (デ 71 ページ)

投写中の信号状況と設定の状況を表示

(1)-



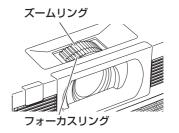
- * 『ネットワーク使用説明書(別冊)』をご覧ください。
 - * コンピューター画面のときのみ表示、または選択可
 - ** ビデオ画面のときのみ表示、または選択可
 - ◆ LV-8227A のときのみ表示、選択可

投写画面の調整

投写画面を調整する

■ ズーム・フォーカス調整

[ズームリング] を回して、画面の大きさを調整します。 [フォーカスリング] を回して、画像がもっとも鮮明 に映るように焦点を合わせます。

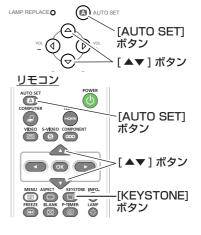


■ オートセットアップ

リモコンまたは操作パネルの [AUTO SET] ボタンを押すと、「設定」メニューの「オートセットアップ」で設定された機能(オートインプット・オート PC・オートキーストーン)を自動調整します。(こず56ページ)

- ※「オートキーストーン」は、画角の垂直方向のみ補正します。
- ※「天吊り」がオンのときは、「オートキーストーン」は選択できません。
- ※「オートキーストーン」が実行されても、画角に台形ひず みが残ることがあります。さらに補正が必要と認められる 場合は、「キーストーン」で微調整してください。
- ※「オート PC」は「トラッキング」「総ドット数」「水平位置」 「垂直位置」を自動調整しますが、すべてのコンピュータ 一信号には対応していませんので、マニュアル PC 調整が 必要となる場合があります。
- ※「オートPC」は、アナログコンピューター信号のときの み働きます。

操作パネル



■ キーストーン補正

[AUTO SET] ボタンを押しても画角に台形ひずみが残る場合は、「キーストーン」で微調整します。

リモコンの [KEYSTONE] ボタンを押すと、画面に「キーストーン \triangle ▽] が表示されます。 [\triangle ▼] ボタンで補正します。補正された状態は保存することができます。(\bigcirc 44、54 ページ)

[▲]ボタンで [▼]ボタンで 画面上部が縮みます。 画面下部が縮みます。





キーストーン 🗅

- ※ 補正された方向の矢印は青色で表示されます。
- ※ 補正されていない方向の矢印は 白色で表示されます。
- ※ 最大の補正位置で矢印の表示が消えます。
- ※ 表示が出ている間にリモコンの [KEYSTONE] ボタンを押すと、 補正前の状態に戻ります。
- ※ 入力信号によっては補正量が変わることがあります。

音声の調整

音量を調節する・一時的に消音する・マイクを使う

ダイレクトボタンで音を調節する

■ 音量

リモコンまたは操作パネルの「VOL+/-」ボタンを押 すとサウンドメニューが表示されます。音量バーを目 安にして音量を調節します。

■ 消音

リモコンの [MUTE] ボタンを押して「消音 | をオン にすると一時的に音が消えます。もう一度「MUTE」 ボタンを押すか「VOL+/-] ボタンを押すと、オフに なり音が出ます。[AUDIO OUT] 端子からの出力も連 動して変化します。

サウンドメニューで音を調節する

- **1** リモコンまたは操作パネルの [MENU] ボタンを押 して画面にメニューを表示させ、「▲▼〕ボタンでメ インメニューの「サウンド」を選択し、[OK] ボタ ンまたは [▶] ボタンでサブメニュー内に入ります。
- 2 サブメニュー内で調整する項目を [lacktriangle
 olimits] ボタンで 選択し、[OK] ボタンで決定します。

■ 音量

[▶] ボタンで音量が大きくなり、[◀] ボタンで音量 が小さくなります。(0から63まで)

■ 消音

「OK」ボタンを押すたびに「消音」のオン / オフが切 り換わります。オンで消音になります。音量を変化さ せるか、マイクゲインを変化させると再び音が出ます。

操作パネル



音量の目安になります。

[MUTE] ボタン

[VOL-] ボタン



「MUTE] ボタンを押すと「オン| 「オフ」が切り換わります。 ※表示は約4秒間出ます。

サウンドメニュー





31

サウンドメニューでマイク音を調節する

■マイク

[▲▼] ボタンで] ボタンで「マイク」機能のオン / オフを切り換え、[OK] ボタンで決定します。オンの とき、[MIC] 端子の音がミキシングされて出力されます。

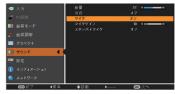
■マイクゲイン

- [▶] ボタンでマイクのミキシング量が大きくなり、
- [◀] ボタンでマイクのミキシング量が小さくなります。 (0 から 63 まで)

■ スタンバイマイク

「スタンバイマイク」をオンにすると、スタンバイ状態でもマイク音を出力することができます。このとき、リモコンまたは操作パネルの[VOL+/-] ボタンを押して、マイク音量を調整することもできます。

サウンドメニュー



音声入力端子の使用区分((ア21~23ページ)

| 「マイク」の設定 | 7 +755+0 | Al | HDMI IN | |
|----------|------------|------------------------------|-----------|------------|
| | 入力選択 | RCA (L/R) 端子 ミニジャック (MIC) 端子 | | וואוטח ווא |
| | コンピューター*1 | _ | 0 | _ |
| オフ | ビデオ | 0 | _ | _ |
| | HDMI | _ | アナログ音声 *2 | デジタル音声 *3 |
| | コンピューター *1 | 0 | マイク | _ |
| オン | ビデオ | 0 | マイク | _ |
| | HDMI | アナログ音声 *2 | マイク | デジタル音声 *3 |

- *1: ANALOG PC/COMPONENT/SCART/S-VIDEO 共通
- *2: [HDMI 設定] → [サウンド] を [コンピューター] に設定したとき
- *3: [HDMI 設定] → [サウンド] を [HDMI に設定したとき
- ※「マイク」がオフのときは、「マイクゲイン」と「スタンバイマイク」は選択できません。
- ※「設定」メニューの「スタンバイモード」が「エコ」に設定されているときは、「スタンバイマイク」は選択できません。「ネットワーク」に設定してください。
- ※「マイク」がオンで [AUDIO IN] 端子に音声信号が入力されているとき、「マイクゲイン」の設定によっては突然大きな音が出ることがあります。

リモコンで操作する

使用する頻度の高い機能は、オンスクリーンメニューを表示することなく、リモコンのボタ ンを押すだけで操作することができます。

■ [COMPUTER]、[HDMI]、[VIDEO]、[S-VIDEO]、 「COMPONENT] ボタン

上記のボタンで入力ソースを直接選択します。

■ [FREEZE] ボタン

このボタンを押すと、画面が静止し、音が消えます。 静止を解除するときは、任意のボタンを押します。 ※ 静止中、下図のアイコンが画面左上に表示されます。



■ [INFO.] ボタン

このボタンを押すと、入力信号および本機の設定状態 が表示されます。((ア71ページ)

入力、水平周波数、垂直周波数、アスペクト、言語、 ランプ状態、ランプカウンター、パワーマネージメ ントモード、キーロック、暗証番号ロック、リモコ ンコード、SFRIAL NO

■ [D.ZOOM] ボタン

このボタンを押すと、「D.ZOOM+/-| 調整モードに 入ります。(ア 44ページ)

■ [LAMP] ボタン

このボタンを押すと、「ランプモード」が切り換わり 画面の明るさが変わり、画面左上に下記のアイコンが 表示されます。((ア 63 ページ)



・・・もっとも明るい設定です。

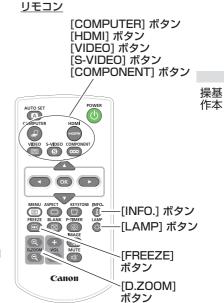


ノーマル・・・「ハイ」と「エコ」の中間の明るさです。



 $T\Box$

・・・ 明るさ (ランプの消費電力) を抑え、ラ ンプ寿命を延ばします。また、ファン の回転数が低くなります。



リモコンの操作

■ [BLANK] ボタン

このボタンを押すと、画像を一時的に消します。任意のボタンを押すと、画像をふたたび表示します。「ロゴ」→「キャプチャー」で画像がキャプチャーされ、「ロゴ選択」→「ユーザー」に登録されている場合に、このボタンを押すたびに、画面は以下のように変化します。

黒画面 → キャプチャーされた画像 → 投写画像 →・・・

※ [MUTE] ボタンでこの機能を解除した場合は、消音にはなりません。

■ [P-TIMER] ボタン

このボタンで、P-timer(プレゼンテーションタイマー)のカウントアップ / カウントダウンのタイマー表示を操作します。((『 62ページ)

[P-TIMER] ボタンを押すと、カウントを開始し、再度 [P-TIMER] ボタンを押すと、カウントが停止します。 カウント停止状態で、[P-TIMER] ボタンを押すと、カ ウントが再開します。

[P-TIMER] ボタンを長押しすると、タイマー表示が 消えます。

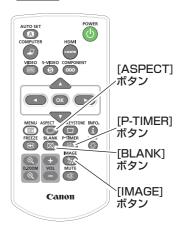
■ [IMAGE] ボタン

このボタンを押すと、「画質モード」が切り換わります。 ((ア40、49ページ)

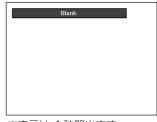
■ [ASPECT] ボタン

このボタンを押すと、「アスペクト」が切り換わります。 (CF 42、52ページ)

リモコン



Blank 表示



※表示は4秒間出ます。

P-TIMER 表示

I 111:11

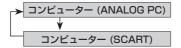
※ 000 分 00 秒から最長 180 分 00 秒までタイマーを表示します。

「入力」(PC 入力)

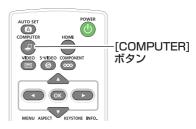
入力を切り換える(ANALOG PC)

ダイレクトボタン操作

リモコンの [COMPUTER] ボタンを押して、 [COMPUTER(ANALOG PC)] を選択します。 このボタンを押すたびに、以下のように入力が切り換 わります。



リモコン



メニュー操作

ANALOG PC

[COMPUTER IN/S-VIDEO IN/COMPONENT IN] 端子に、コンピューター信号が接続されているときに 選択します。

- 1 [MENU] ボタンを押してメインメニューを出し、 [▲▼] ボタンで「入力」メニューを選択します。 [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー内に入ります。
- **2** [コンピューター] を選択し [OK] ボタンを押します。[▶] ボタンを押すと、信号を選択する「コンピューター」サブメニューが表示されます。
- **3** [▲▼] ボタンで「ANALOG PC」を選択し、[OK] ボタンを押します。

入力メニュー



■ [OK] ボタンまたは [▶] ボタン



■ [**▶**] ボタン



コンピューターのシステムモード

■ マルチ スキャン システム

本機は接続されたコンピューターの信号を判別し、適合するシステムモード (VGA、SVGA、 XGA、SXGA・・・)を自動で選択しますので、「AUTO PC1 ボタンを押せばほとんどの場合、 特別な操作をせずにコンピューター画面を投写することができます。(ア84~85ページ ただし、[AUTO PC] ボタンを押しても正しく表示されなかった場合は、システムモードを選 択してください。選択されたシステムモードは、サブメニューの「システム」に表示されます。

■ システムに表示される信号名

Auto

・・・接続されたコンピューターの信号に合ったシステムモードがプロジェクタ 一に用意されていない場合、オート PC 機能が働き、システムに「Autol の表示が出ます。画像が正しく投写されないときは、お使いのコンピュー ターに合わせてマニュアルで調整し、「カスタムモード※」に登録してく ださい。(ア38~39ページ

・・・コンピューターの入力信号がありません。接続を確認してください。 (ア15、21ページ

モード 1 · · · マニュアルで登録された「カスタムモード」が選択されたとき表示されます。

SVGA 1 ··· 本機が対応している信号名が表示されます。

システムモードを選択する

システムモードは手動でも選択できます。

- **1** [MENU] ボタンを押してメニューを出し、[▲▼] ボタ ンで「入力」メニューを選択します。
- **2** [▶] ボタンでサブメニュー内に入り、「コンピューター」 を選択し [OK] ボタンを押します。
- **3** [▲▼] ボタンで、サブメニューの下方にある「システム」 を選択し、[OK] ボタンまたは [▶] ボタンを押します。
- ▲ [▲▼] ボタンで、表示したい解像度もしくはカスタムモ ードを選択し「OK」ボタンを押します。

入力メニュー



[OK] ボタンまたは 「▶] ボタン



※ カスタムモード: お使いのコンピ ューターに合わせて、お客さまが マニュアルで登録したシステムモ ードです。 (**子** 38~39ページ

「PC調整」

オートPC

入力信号が「ANALOG PC」で、映像が上下左右にずれていたり、ちらつくようなときに、[AUTO PC] ボタンを押すと、「トラッキング」「総ドット数」「水平位置」「垂直位置」を自動で最適な状態に調整します。

- **1** [MENU] ボタンを押してメインメニューを出し、 [▲▼] ボタンで「PC 調整」メニューを選択します。
- **2** [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー 内に入り、ポインタを「オート PC」に合わせ、[OK] ボタンを押すと実行されます。

PC 調整メニュー



- ※ 自動調整した内容を一度登録しておくと、前述のシステムメニューでそのモードを選択できます。 登録のしかたについては、「マニュアル PC 調整」の「メモリー」をご覧ください。 ○ 39 ページ
- ※ システムメニューで、480p、575p、720p、480i、575i、1035i、1080i が選択されているとき、または HDMI 端子からのデジタル信号入力時は、オート PC 機能は働きません。

オート PC で調整が不十分なとき

「オート PC」での調整が不十分なときの操作を行ってください。

- 「入力」メニューでシステムモードをコンピューターの解 像度に合わせてください。 ₹36ページ 下記に操作例を示します。
- ●「PC 調整」メニューでマニュアル調整し、「カスタムモード」 に登録してください。 (ア 38 ~ 39 ページ

【例】解像度 1600x1200/ 垂直周波数 60Hz

- **1** [MENU] ボタンを押してメニューを出し、[▲▼] ボタンで「入力」メニューを選択します。
- **2** [▶] ボタンでサブメニュー内に入り、「コンピューター」 を選択し [OK] ボタンを押します。
- 3 表示されたシステムモードを確認し、入力したコンピューター信号と異なる信号名の場合、以下に進みます。
- **4** [▲▼] ボタンで、サブメニューの下方にある「システム」 を選択し、[OK] ボタンまたは [▶] ボタンを押します。
- **5** [▲▼] ボタンで入力したコンピューター信号を示すモードを選択し、[OK] ボタンを押します。
- 6 [MENU] ボタンでメニューを消し、映像が正しく表示されたか確認してください。

入力メニュー



→ システムモードを確認



■ システムモードを切換



- ※ 本機が対応している信号形式は84~85ページを参照してください。
- ※ ご使用のコンピューター、または信号形式によっては、正しく映らないことがあります。
- ※「PC 調整」メニューは、コンピューター信号入力時のみ有効となります。

マニュアル PC 調整(「カスタムモード」を登録する)

本機は、接続されたコンピューターの信号を判別し、適合するモードを自動選択しますが、コンピューターによっては自動選択できないものもあります。メニューの「システム」に「Auto」と表示され、画像が正しく投写されないときは、PC 調整メニューでマニュアル調整し、「カスタムモード」に登録してください。登録した「カスタムモード」は、システムメニューで選択できます。「カスタムモード」は 10 個まで登録することができます。

- **1** [MENU] ボタンを押してメインメニューを表示し、 $[\triangle \nabla]$ ボタンで [PC 調整] メニューを選択します。
- **2** [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー内に入り、[▲▼] ボタンで調整したい項目を選択し、[OK] ボタンを押すと、調整したい項目だけのメニューに切り換わります。調整は画面を見ながら [◀▶] ボタンで行います。
- ※ 詳細メニュー表示で [▲▼] ボタンを押すと、調整したい 項目をスクロールすることができます。

■ トラッキング

- [◀▶] ボタンで、トラッキング (同期) がずれて画面のちらつきがあるときに調整します。 (0 から 31 まで)
- ※ コンピューターによっては、画面のちらつきが完全に消えない場合があります。

■ 総ドット数

[◀▶] ボタンで、1 水平期間の総ドット数を調整します。

■ 水平位置

「◀▶〕ボタンで、画面の水平方向の位置を調整します。

■ 垂直位置

[◀▶] ボタンで、画面の垂直方向の位置を調整します。

■ コンピューター情報

[OK] ボタンを押すと、現在接続しているコンピューターの 水平周波数と垂直周波数の値が表示されます。

■ クランプ

[◀▶] ボタンで、投写している映像に暗い線が出ているときに調整します。

■ 画面領域 H

[◀▶] ボタンで、水平解像度を調整します。

■ 画面領域 V

[◀▶] ボタンで、垂直解像度を調整します。

PC 調整メニュー



■ [OK] ボタン



※ システムメニューで 480p、 575p、720p、480i、575i、 1035i、1080i のシステムモードが選択されているときは、 「画面領域 H/V」の調整はできません。

■ リセット

「リセット」を選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、調整したデータがすべて調整前の状態に戻ります。

■ データ消去

「データ消去」を選択し、[OK] ボタンまたは [▶] ボタンを押すと、「データ消去」サブメニューが表示されます。消去したいカスタムモードを選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、カスタムモードが「データなし」になります。

■ メモリー

「メモリー」を選択し、[OK] ボタンまたは [▶] ボタンを押すと、「メモリー」サブメニューが表示されます。記憶させたいカスタムモードを選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、カスタムモードが「データあり」になります。

PC 調整メニュー







「画質モード」(PC 入力)

画質モードを選択する

ダイレクトボタン操作

[IMAGE] ボタンを押すと、投写する映像に合わせて、プレゼンテーション / スタンダード / ハイコントラスト / シネマ / 黒(緑)板 / カラーボード / ユーザー 1 ~ 4 の中から画質モードを選択できます。

このボタンを押すたびに、右図のように画 質モードが切り換わります。

MENU ASPECT KEYSTONE NFO. FREEZE BLANK PINNER LAMP FREEZE DLANK PINNER LAMP DADOOM VOI. M FE Cano I

リモコン

メニュー操作

- **1** [MENU] ボタンを押してメインメニューを表示し、 [▲▼] ボタンで「画質モード|メニューを選択します。
- **2** [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー 内に入り、[▲▼] ボタンで投写する映像に合わせ て画質を選択し、「OK] ボタンを押します。

■ プレゼンテーション

「スタンダード」よりもメリハリの効いた画質を再現することができます。

■ スタンダード

「画質調整」メニューの項目が、工場出荷時設定の標準値に なります。

■ ハイコントラスト

グラフィックを自然な階調で再現します。

■ シネマ

映画を見るのに適した、階調表現を重視した画質です。

■黒(緑)板

教室などの緑色をした黒板に投写するとき、白いスクリーン に投写したときに近い色合いを再現します。

■ カラーボード

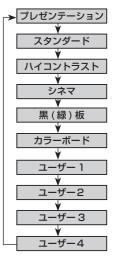
色のついた壁などに投写するとき、白いスクリーンに投写したときに近い色合いを再現します。

[OK] ボタンまたは [▶] ボタンで「カラーボード」サブメニュー内に入り、[▲▼]ボタンで、赤/青/黄/緑から選択し、[OK] ボタンで決定します。

■ ユーザー 1 ~ 4

「画質調整」メニューでマニュアル調整した画質を呼び出します。 ※ コンピューター、ビデオのそれぞれで登録できます。

[IMAGE] ボタン



画質モードメニュー



[OK] ボタンまたは[▶] ボタン



「画質調整」(PC 入力)

マニュアルで画質調整を行う

- **1** [MENU] ボタンを押してメインメニューを表示し、 [▲▼] ボタンで「画質調整」 メニューを選択します。
- **2** [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー内に入り、[▲▼] ボタンで調整したい項目を選択し、[OK] ボタンを押すと調整したい項目だけのメニューに切り換わります。調整は画面を見ながら[◀▶] ボタンで行います。

■ コントラスト

[◀] ボタンでコントラストを下げ、[▶] ボタンでコントラストを上げます。 (0 から 63 まで)

■ 明るさ

[◀] ボタンで映像が暗くなり、[▶] ボタンで映像が明るくなります。 (0 から 63 まで)

■ オートアイリス

[◀▶] ボタンでオン/オフを切り換えます。

■ 色温度

[◀▶] ボタンで色味のレベル (超低/低/中/高) を切り換えます。低いほど赤味がかり、高いほど青味がかります。「ユーザー/黒板/カラーボード」と表示される場合があります。

■ 赤 / 緑 / 青

[◀] ボタンで各色の色味が弱くなり、[▶] ボタンで各色の色味が強くなります。(0 から 63 まで)

■ 画質

[◀] ボタンで映像がぼやけ、[▶] ボタンで映像が鮮明になります。 (0 から 15 まで)

■ ガンマ補正

- [◀] ボタンで明るくて見えにくい部分が見えるようになり、
- [\triangleright]ボタンで暗くて見えにくい部分が見えるようになります。 (0 から 15 まで)

■ リセット

「リセット」を選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、調整したデータがすべて調整前の状態に戻ります。

■ メモリー

「メモリー」を選択し、[OK] ボタンまたは [▶] ボタンを押すと、「メモリー」サブメニューが表示されます。記憶させたいユーザーモードを選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、ユーザーモードが「データあり」になります。

画質調整メニュー



■ [OK] ボタンまたは [▶] ボタン



■ [OK] ボタン



※ 詳細メニュー表示で [▲▼] ボタ ンを押すと、調整したい項目をス クロールすることができます。



- ※ 調整した項目は「メモリー」で登録 しないと保存されません。
- ※ 色温度を変更すると、赤/緑/青 も連動して変化します。
- ※ 赤 / 緑 / 青のいずれかを調整する と、色温度の表示が「ユーザー」 に切り換わります。
- ※「画質モード」で「黒(緑)板」または「カラーボード」が選択されているときは、色温度の表示が「黒板」または「カラーボード」に切り換わります。

「アスペクト」(PC 入力)

アスペクトを選択する

映像の縦横比(アスペクト)に合わせて、画像サイズを変えることができます。

- **1** [MENU] ボタンを押してメインメニューを表示し、 [▲▼] ボタンで「アスペクト」メニューを選択します。
- **2** [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー内に入り、アスペクトモードを選択し、[OK] ボタンを押します。
- ※ リモコンの [ASPECT] ボタンで直接選択、表示させる ことができます。(?? 34ページ

■ ノーマル

入力信号のアスペクトを保ったまま、表示できる最大サイズ で投写します。

■フル

縦横比 4:3(パネルのフルサイズ)で投写します。

16:9

縦横比 16:9 で横幅いっぱいに投写します。

■ ズーム

LV-7292A/LV-7297A/LV-7392A のみ

入力信号のアスペクトを保持したまま、縦横比 4:3 で投写します。入力信号が横に長い場合は左右が切れ、縦に長い場合は上下が切れます。

LV-8227A のみ

「スクリーンアスペクト」で設定したアスペクトいっぱい に投写します。「スクリーンアスペクト」で設定が横に長い場合は左右が切れ、縦に長い場合は上下が切れます。

■ リアル

入力信号の解像度のまま投写します。

入力信号の解像度がパネルの解像度より大きい場合には、画面の上下左右に [$\triangle \nabla \triangleleft \triangleright$] マークが表示され、画像位置の調整ができます。 [$\triangle \nabla \blacktriangleleft \triangleright$] ボタンで見たい部分が見えるように画面位置を調整します。

- ※ 調整された方向の矢印が青に変化します。
- ※ 調整の最大限までくると矢印が消えます。

アスペクトメニュー



■ [OK] ボタンまたは [▶] ボタン



※ パネル解像度

LV-7292A/7297A/7392Aのみ ・・・1024 x 768

LV-8227A のみ

· · · 1280 x 800

- ※ パネル解像度以外の信号は、初期 画面でパネル解像度に合わせて自 動で画面サイズが変換されます。
- ※ 本機は解像度 1920 x 1200 より高い信号には対応していません。お使いのコンピューターの解像度がそれより高い場合は、本機に接続する前に解像度を下げてください。

■ カスタム

「カスタム調整」で調整された状態で投写します。

■ カスタム調整

投写するサイズと位置をマニュアル調整してカスタムモード として保存することができます。

「カスタム調整」を選択し、[OK] ボタンまたは [▶] ボタンで「カスタム調整」サブメニューに入り、[▲▼] ボタンで以下の調整項目を選択すると、調整項目だけのメニューに切り換わります。調整は画面を見ながら [◀▶] ボタンで行います。

● 水平スケール

水平方向のサイズを調整します。

● 垂直スケール

垂直方向のサイズを調整します。

V3H ●

「H&V」をオンにしておくと、「水平スケール」「垂直スケール」調整時に、アスペクトを維持したまま連動して調整されます。

● 水平位置

水平位置を調整します。

● 垂直位置

垂直位置を調整します。

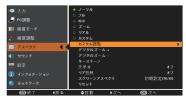
● 共通

カスタム調整した内容をすべての入力に反映します。 「共通」を選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、 調整したデータをすべての入力に反映します。

● リセット

カスタム調整した内容をすべてリセットします。 「リセット」を選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、調整したデータがすべて調整前の状態に戻ります。

カスタム調整



■ [OK] ボタンまたは [▶] ボタン



■ [OK] ボタン



- ※ 無信号になると、自動で「ノーマル」 になります。
- ※「水平スケール」「垂直スケール」は、入力信号により調整範囲が異なります。

「アスペクト」(PC 入力)

■ デジタルズーム +

「デジタルズーム+」を選択すると、メニューが消え、画面 左上に [D.ZOOM+] が表示されます。 [OK] ボタンを押すた びに、画像が拡大(ズームイン)します。画像がパネルの解 像度より大きくなると、画面の上下左右に [△▽⟨▷]マー クが表示され、「▲▼◀▶] ボタンで画面位置を調整します。 ※ リモコンの [D.ZOOM+] ボタンでも画像が拡大します。

■ デジタルズームー

「デジタルズームー」を選択すると、メニューが消え、画面 左上に [D.ZOOM -] が表示されます。 [OK] ボタンを押す たびに、画像が縮小(ズームアウト)します。

- ※ リモコンの [D.ZOOM-] ボタンでも画像が縮小します。
- ※「デジタルズーム+/-」モードを終了するときは、「OK1、 [D.ZOOM+/-]、[▲▼**◀**▶]以外のボタンを押します。

■ キーストーン

この機能で、画像の台形ひずみを補正します。 [OK] ボタンまたは [▶] ボタンで「キーストーン」サブメニ ューに入ります。

● キーストーン

[OK] ボタンを押すと、調整画面が表示されます。 [▲▼] ボタンで台形ひずみを補正します。

● メモリー

キーストーン調整データを記憶させることができます。

メモリー・・・電源コードを抜いても記憶しています。 **リセット・・・**電源コードを抜くとリセットします。

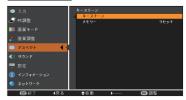
■ 天吊り

この機能を「オン」にすると、画像の上下左右を反転して投 写します。天井から逆さに吊り下げて設置するときに設定し ます。

■ リア投映

この機能を「オン」にすると、画像の左右を反転して投写し ます。透過型スクリーン後方から投写するときに設定します。

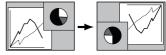
キーストーン



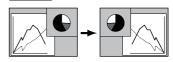
[OK] ボタン

キーストーン 🚖

天吊り



リア投映



- ※ 以下のとき、デジタルズーム+/-調整前の状態に戻ります。
 - 無信号になったとき
 - 入力を切り換えたとき
 - ・パワーマネージメントの作動時
 - ・電源をオフしたとき
- ※ キーストーン調整、またはカスタ ム調整されているとき、デジタル ズームーで縮小可能な範囲は、入 力信号により異なります。
- ※ システムモードで 480i、575i、 480p、575p、720p、1035i、 1080i が選択されているときは、 「リアル」および「デジタルズー ム+/-| は選択できません。
- ※「リアル」を選択しているときは、 「デジタルズーム+/-」は選択 できません。

■ スクリーンアスペクト (LV-8227A のみ)

お使いのスクリーンの縦横比と同じものを選択してください。

初期設定 (16:10)・・・

スクリーンの縦横比が 16:10 のときに選択します。

4:3 . . .

スクリーンの縦横比が 4:3 のときに選択します。

16:9 • • •

スクリーンの縦横比が 16:9 のときに選択します。

■ リセット

「リセット」を選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、調整したデータがすべて調整前の状態に戻ります。

※「スクリーンアスペクト」で「16:9」 が選択されているとき、「アスペクト」メニューの「16:9」は選択できません。

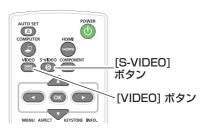
「入力」(AV入力)

入力を切り換える(ビデオ、S-VIDEO)

ダイレクトボタン操作

リモコンの [VIDEO] ボタンまたは [S-VIDEO] ボタンを押して、[VIDEO] または [S-VIDEO] を選択します。

リモコン



メニュー操作

● ビデオ

[VIDEO IN] 端子に、ビデオ信号が接続されているときに選択します。

- **1** [MENU] ボタンを押してメインメニューを出し、 [▲▼] ボタンで「入力」メニューを選択します。 [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー 内に入ります。
- **2** [▲▼] ボタンで「ビデオ」を選択し、[OK] ボタン を押します。

S-VIDEO

[COMPUTER IN/S-VIDEO IN/COMPONENT IN] 端子に、D-sub/S ビデオケーブルを使用して S 映像 信号が接続されているときに選択します。

- **1** [MENU] ボタンを押してメインメニューを出し、 [▲▼] ボタンで「入力」メニューを選択します。 [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー 内に入ります。
- **2**「コンピューター」を選択し[OK]ボタンを押します。[▶] ボタンを押すと、「コンピューター」サブメニューが表示されます。
- **3** [▲▼] ボタンで「S-VIDEO」を選択し、[OK] ボタンを押します。

ビデオ



S-VIDEO



■ [**▶**] ボタン



(1)

KEYSTONE INFO

[COMPUTER] ボタン

[HDMI] ボタン

ボタン

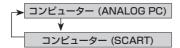
[COMPONENT]

設定・調整

入力を切り換える(HDMI、COMPONENT、SCART)

ダイレクトボタン操作

- リモコンの [HDMI] ボタンを押して、[HDMI] を 選択します。
- リモコンの [COMPONET] ボタンを押して、[コンピューター (COMPONENT)] を選択します。
- リモコンの [COMPUTER] ボタンを押して、[コンピューター (SCART)] を選択します。このボタンを押すたびに、以下のように入力が切り換わります。



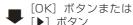
入力メニュー

リモコン

AUTO SET

COMPUTER











メニュー操作

HDMI

[HDMI IN] 端子に、HDMI 信号が接続されているときに選択します。

COMPONENT

[COMPUTER IN/S-VIDEO IN/COMPONENT IN] 端子に、D-sub/Component ケーブルを使用して、 コンポーネント信号が接続されているときに選択します。

SCART

[COMPUTER IN/S-VIDEO IN/COMPONENT IN] 端子に、D-sub/Scart ケーブルを使用して SCART 映像信号が接続されているときに選択します。

- **1** [MENU] ボタンを押してメインメニューを出し、 [▲▼] ボタンで「入力」メニューを選択します。 [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー 内に入ります。
- **2**「コンピューター」を選択し、〔▶〕 ボタンを押すと、「コンピューター」サブメニューが表示されます。
- **3** [▲▼] ボタンで「COMPONENT」または「SCART」 を選択し、[OK] ボタンを押します。

* SCART 21 ピン端子は、主にヨーロッパ地域で販売されているビデオ機器に備えられているビデオ出力端子で、この端子の ANALOG PC 出力をプロジェクターで見るには、ビデオ機器の SCART 21 ピン端子とプロジェクターの[COMPUTER IN/S-VIDEO IN/COMPONENT IN] を専用のケーブルで接続します。[COMPUTER IN/S-VIDEO IN/COMPONENT IN] で再生される RGB SCART 信号は 480i、575i の RGB 信号のみです。コンポジットビデオ信号は再生されません。

カラーシステム・コンポーネント信号走査方式の選択

システムを選択する

システムモードは手動でも選択できます。

- **1** [MENU] ボタンを押してメニューを出し、[▲▼] ボタンで「入力」メニューを選択します。
- **2** [▶] ボタンでサブメニュー内に入り、確認したい信号を 選択します。

「コンピューター」→「COMPONENT」

「コンピューター」→「S-VIDEO」

「ビデオ」

を選択し [OK] ボタンを押します。

- **3** [▲▼] ボタンで、サブメニューの下方にある「システム」 を選択し、[OK] ボタンまたは [▶] ボタンを押します。
- **4** [▲▼] ボタンで、表示したいシステムを選択し [OK] ボタンを押します。

ビデオ、S-VIDEO 入力のとき

Auto

入力信号のカラーシステムに本機が自動で対応します。 ※「PAL-M」「PAL-N」は手動で設定してください。

● PAL/SECAM/NTSC/NTSC4.43/PAL-M/PAL-N

「Auto」で正常な映像が表示されない場合は、カラーシステムを手動で設定します。

※ 日本のカラーシステムは「NTSC」です。

コンポーネント入力のとき

Auto

入力信号の走査方式に本機が自動で対応します。

● コンポーネント信号の走査方式

「Auto」で正常な映像が表示されない場合は、以下の 走査方式から手動で設定してください。

480i/575i/480p/575p/720p/1035i/1080i

ビデオ





[OK] ボタンまたは

[▶] ボタン



COMPONENT





[OK] ボタンまたは

[▶] ボタン



※ [コンピューター (SCART)] 入力 時、「システム | は選択できません。

「画質モード」(AV 入力)

画質モードを選択する

ダイレクトボタン操作

[IMAGE] ボタンを押すと、投写する映像に 合わせて、プレゼンテーション / スタンダ ード/ハイコントラスト/シネマ/黒(緑) 板 / カラーボード / ユーザー 1 ~ 4 の中か ら画質モードを選択できます。

このボタンを押すたびに、右図のように画 質干―ドが切り換わります。

MENU ASPECT KEYSTONE INFO. FREEZE BLANK P-TIMER Cano

リモコン

[IMAGE] ボタン

メニュー操作

- 1 [MENU] ボタンを押してメインメニューを表示し、 [▲▼] ボタンで 「画質モード | メニューを選択します。
- **2** [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー 内に入り、「▲▼」ボタンで投写する映像に合わせ て画質を選択し、「OK」ボタンを押します。

■ プレゼンテーション

「スタンダード」よりもメリハリの効いた画質を再現するで とができます。

■ スタンダード

「画質調整」メニューの項目が、工場出荷時設定の標準値に なります。

■ ハイコントラスト

グラフィックを自然な階調で再現します。

■ シネマ

映画を見るのに適した、階調表現を重視した画質です。

■ 黒(緑)板

教室などの緑色をした黒板に投写するとき、白いスクリーン に投写したときに近い色合いを再現します。

■ カラーボード

色のついた壁などに投写するとき、白いスクリーンに投写し たときに近い色合いを再現します。

[OK] ボタンまたは [▶] ボタンで「カラーボード」サブメ ニュー内に入り、「▲▼]ボタンで、赤/青/黄/緑から選択し、 「OK」ボタンで決定します。

■ ユーザー 1 ~ 4

「画質調整 | メニューでマニュアル調整した画質を呼び出します。 ※ コンピューター、ビデオのそれぞれで登録できます。

「IMAGEI ボタン



画質モードメニュー



[OK] ボタンまたは 「▶1 ボタン



「画質調整」(AV入力)

マニュアルで画質調整を行う

- **1** [MENU] ボタンを押してメインメニューを表示し、 [▲▼] ボタンで「画質調整」 メニューを選択します。
- **2** [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー内に入り、[▲▼] ボタンで調整したい項目を選択し、[OK] ボタンを押すと調整したい項目だけのメニューに切り換わります。調整は画面を見ながら[◀▶] ボタンで行います。

■ コントラスト

[◀] ボタンでコントラストを下げ、[▶] ボタンでコントラストをあげます。 (0 から 63 まで)

■ 明るさ

[◀] ボタンで映像が暗くなり、[▶] ボタンで映像が明るくなります。 (0 から 63 まで)

■ 色の濃さ

[◀]ボタンで色が淡くなり、[▶]ボタンで色が濃くなります。 (0 から 63 まで)

■ 色合い

[◀] ボタンで紫がかり、[▶] ボタンで緑がかります。 (0 から 63 まで)

■ オートアイリス

「◀▶〕ボタンでオン/オフを切り換えます。

■ 色温度

[◀▶] ボタンで色味のレベル(超低/低/中/高)を切り換えます。低いほど赤味がかり、高いほど青味がかります。「ユーザー/黒板/カラーボード」と表示される場合があります。

■ 赤 / 緑 / 青

[◀] ボタンで各色の色味が弱くなり、[▶] ボタンで各色の 色味が強くなります。(0 から 63 まで)

■ 画質

[◀] ボタンで映像がぼやけ、[▶] ボタンで映像が鮮明になります。 (0 から 15 まで)

■ ガンマ補正

- $[\blacktriangleleft]$ ボタンで明るくて見えにくい部分が見えるようになり、
- [▶]ボタンで暗くて見えにくい部分が見えるようになります。 (O から 15 まで)

画質調整メニュー



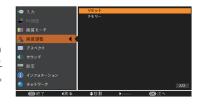
■ [OK] ボタンまたは [▶] ボタン



■ [OK] ボタン



※ [▲▼] ボタンを押すと、調整したい項目をスクロールすることができます。



- ※ 調整した項目は「メモリー」で登録しないと保存されません。
- ※ 色温度を変更すると、赤/緑/青 も連動して変化します。
- ※ 赤 / 緑 / 青のいずれかが調整されると、色温度の表示が「ユーザー」 に切り換わります。
- ※「画質モード」で「黒(緑)板」または「カラーボード」が選択されているときは、色温度の表示が「黒板」または「カラーボード」に切り換わります。

■ ノイズリダクション

映像のノイズ成分を軽減します。[◀▶] ボタンでノイズリダクションのレベル(オフ /L1/L2)を切り換えます。

オフ・・・ ノイズリダクションを行いません。

L1・・・・ ノイズリダクションレベルが弱い。

L2・・・・ ノイズリダクションレベルが強い。

■ プログレッシブ

インターレース信号をプログレッシブ信号に変換します。 [◀▶] ボタンでプログレッシブ処理のレベル(オフ /L1/ L2/ フィルム)を切り換えます。

オフ・・・ プログレッシブ処理を行いません。

L1・・・・ 動きの速い映像に適しています。

L2・・・・ 動きの遅い映像に適しています。

フィルム 映画コンテンツを見るのに適しています。

映画フィルムの質感を損なわずに映像を

再現します。

■ リセット

「リセット」を選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、調整したデータがすべて調整前の状態に戻ります。

■ メモリー

「メモリー」を選択し、[OK] ボタンまたは [▶] ボタンを押すと、「メモリー」サブメニューが表示されます。記憶させたいユーザーモード (ユーザー 1 ~ユーザー 4) を選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、ユーザーモードが「データあり」になります。

[※] 調整した項目は「メモリー」で登録しないと保存されません。

[※] システムモードで、480p、575p、 720p、1035i、1080i が選択され ているときは、「ノイズリダクショ ン」および「プログレッシブ」は選 択できません。

「アスペクト」(AV 入力)

アスペクトを選択する

映像の縦横比(アスペクト)に合わせて、画像サイズを変えることができます。

- **1** [MENU] ボタンを押してメインメニューを表示し、 [▲▼] ボタンで「アスペクト」メニューを選択します。
- **2** [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニュー内に入り、アスペクトモードを選択し、[OK] ボタンを押します。
- ※ リモコンの [ASPECT] ボタンで直接選択、表示させる ことができます。(?? 34ページ

■ ノーマル

入力信号のアスペクトを保ったまま、表示できる最大サイズ で投写します。

■フル

縦横比 4:3(パネルのフルサイズ)で投写します。

16:9

縦横比 16:9 で横幅いっぱいに投写します。

■ ズーム

LV-7292A/LV-7297A/LV-7392A のみ

入力信号のアスペクトを保持したまま、縦横比 4:3 で投写します。入力信号が横に長い場合は左右が切れ、縦に長い場合は上下が切れます。

LV-8227A のみ

「スクリーンアスペクト」で設定したアスペクトいっぱい に投写します。「スクリーンアスペクト」で設定が横に長 い場合は左右が切れ、縦に長い場合は上下が切れます。

■ ピッタリワイド (LV-8227A のみ)

中央部はあまり変えずに、自然な映像になるように左右を拡大し、縦横比 16:9 のワイド画面で投写します。

アスペクトメニュー



■ [OK] ボタンまたは [▶] ボタン



※ パネル解像度

LV-7292A/7297A/7392Aのみ ・・・1024 x 768 LV-8227Aのみ

· · · 1280 x 800

※ パネル解像度以外の信号は、初期 画面でパネル解像度に合わせて自 動で画面サイズが変換されます。

設定・調整択

■ カスタム

「カスタム調整」で調整された状態で投写します。

■ カスタム調整

投写するサイズと位置をマニュアル調整してカスタムモード として保存することができます。

「カスタム調整」を選択し、[OK] ボタンまたは [▶] ボタンで「カスタム調整」サブメニューに入り、[▲▼] ボタンで以下の調整項目を選択すると、調整項目だけのメニューに切り換わります。調整は画面を見ながら [◀▶] ボタンで行います。

● 水平スケール

水平方向のサイズを調整します。

● 垂直スケール

垂直方向のサイズを調整します。

● H&V

H&V」をオンにしておくと、「水平スケール」「垂直スケール」調整時に、アスペクトを維持したまま連動して調整されます。

● 水平位置

水平位置を調整します。

● 垂直位置

垂直位置を調整します。

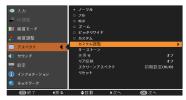
● 共通

カスタム調整した内容をすべての入力に反映します。 「共通」を選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、 調整したデータをすべての入力に反映します。

● リセット

カスタム調整した内容をすべてリセットします。 「リセット」を選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、調整したデータがすべて調整前の状態に戻ります。

カスタム調整



■ [OK] ボタンまたは [▶] ボタン



■ [OK] ボタン



- ※ 無信号になると、自動で「ノーマル」 になります。
- ※「水平スケール」「垂直スケール」は、入力信号により調整範囲が異なります。

「アスペクト」(AV 入力)

■ キーストーン

この機能で、画像の台形ひずみを補正します。 [OK] ボタンまたは [▶] ボタンで「キーストーン」サブメニューに入ります。

● キーストーン

[OK] ボタンを押すと、調整画面が表示されます。[▲▼] ボタンで台形ひずみを補正します。

● メモリー

キーストーン調整データを記憶させることができます。

メモリー・・・電源コードを抜いても記憶しています。 **リセット・・・**電源コードを抜くとリセットします。

■ 天吊り

この機能を「オン」にすると、画像の上下左右を反転して投写します。天井から逆さに吊り下げて設置するときに設定します。

■ リア投映

この機能を「オン」にすると、画像の左右を反転して投写します。透過型スクリーン後方から投写するときに設定します。

■ スクリーンアスペクト (LV-8227A のみ)

お使いのスクリーンの縦横比と同じものを選択してください。

初期設定 (16:10)・・・

スクリーンの縦横比が 16:10 のときに選択します。

4:3...

スクリーンの縦横比が 4:3 のときに選択します。

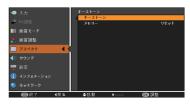
16:9 • • •

スクリーンの縦横比が 16:9 のときに選択します。

■リセット

「リセット」を選択し、[OK] ボタンを押すと、確認画面が表示されます。「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと、調整したデータがすべて調整前の状態に戻ります。

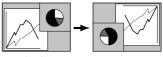
キーストーン



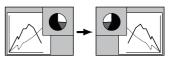
■ [OK] ボタン

キーストーン 🕏

天吊り



リア投映



- ※「スクリーンアスペクト」で「4:3」 が選択されているとき、「アスペクト」メニューの「ピッタリワイド」 は選択できません。
- ※「スクリーンアスペクト」で「16:9」 が選択されているとき、「アスペクト」メニューの「16:9」は選択 できません。

「設定」

「設定」メニューでプロジェクターの各種機能の動作の設定を行います。

- **1** [MENU] ボタンを押してメインメニューを表示し、 [▲▼] ボタンで「設定」メニューを選択します。
- **2** [OK] ボタンまたは [▶] ボタンでサブメニューに入ります。サブメニュー内で調整する項目を [▲▼] ボタンで選択し、[OK] ボタンで決定します。ハイライト部に△▽が表示されて設定する項目、または、さらに詳細な設定をするサブメニューに切り換わる項目があります。
- **3** 項目の設定が完了したら [◀] ボタンで前の画面に 戻ります。また、[MENU] ボタンを押すとメニュ ーを終了します。
- ※操作できるボタンと用法が、メニュー下のガイドに表示されます。ガイドについては28ページを参照してください。

「設定」メニュー



[OK] ボタンまたは [▶] ボタン

「設定」サブメニュー



■ [OK] ボタンまたは [▶] ボタン

「言語」サブメニュー



[▲▼] ボタンで選択し、[OK] ボタンで決定。

■ 言語

画面表示の言語を切り換えます。英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、オランダ語、スウェーデン語、フィンランド語、ポーランド語、ハンガリー語、ルーマニア語、ロシア語、トルコ語、カザフ語、ベトナム語、中国語、韓国語、日本語、タイ語の計 20 か国語から選択できます。

■ メニュー表示位置

オンスクリーンメニューを表示する位置を変更します。 [OK] ボタンを押すたびに、以下の順にメニュー画面 が移動します。

中央 → 左下 → 右下 → 左上 → 右上 → 中央 → · · ·

■ オートセットアップ

操作パネルまたはリモコンの [AUTO SET] ボタンを押して働く「オートインプット」、「オート PC」、「オートキーストーン | 機能の動作の設定を行います。

[OK] ボタンを押すと△▽が表示されますので、[▲▼] ボタンで設定を切り換えます。

● オートインプット

信号の有無をサーチし、信号のある入力を自動で投写する機 能です。

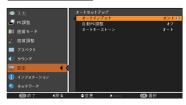
オフ | ・・・「オートインプット」を行いません。

オン1 ・・・・操作パネルまたはリモコンの [AUTO SET] ボタンを押したときに動作します。

オン2・・・・以下のときに動作します。

- 操作パネルまたはリモコンの [POWER] ボタンで電源を入れたとき。
- 操作パネルまたはリモコンの [AUTO SET] ボタンを押したとき。
- 入力信号が無くなったとき。

オートインプット



[▲▼]ボタンで選択し、[OK]ボタンで決定。

● オートPC

アナログコンピューター信号入力時に、「トラッキング」「総ドット数」「水平位置」「垂直位置」を自動で調整する機能です。

オフ・・・・オート PC を行いません。

オン ・・・ オート PC を行います。

● オートキーストーン

投写画面の台形ひずみを自動で補正する機能です。

オフ ・・・「オートキーストーン」を行いません。

オート ・・・ プロジェクターを傾けると常に「オートキー ストーン」が働くように設定します。

「手動」・・・操作パネルの「AUTO SET」ボタンを押したときに「オートキーストーン」が働くように設定します。

- ※「オートインプット」動作中に、 [MENU] ボタンまたは [POWER] ボタンを押すと、サーチが止まり、 入力切換ボタンを押すと、そのボ タンの入力に切り換わります。
- ※「オートインプット」「オート PC」 「オートキーストーン」の三つの 機能を同時にオフに設定すること はできません。少なくともひとつ はオンの設定になります。
- ※「オートキーストーン」は垂直方 向の台形ひずみを補正します。
- ※「天吊り」がオンのとき、オート キーストーンは動作しません。
- ※ 設置の状況によっては台形ひず みを完全に補正できない場合が あります。その場合は手動で補正 してください。
- ※「オート PC」で「トラッキング」 「総ドット数」「水平位置」「垂直 位置」のすべてを完全に調整でき ないコンピューターもあります。 その場合は手動で調整してカス タムモードに登録してください。 「デ38~39ページ

■ バックグラウンド

画像の再生前や中断時といった、信号がないときの背景画面(青/ユーザー/黒)を選択します。

- ※「ユーザー」はキャプチャー機能 (『ア58ページ)で取り込んだ画像を表示します。
- ※ キャプチャー画像が無いときは、「ユーザー」は選択できません。

■ オンスクリーン表示

画面表示を出す・出さないを選択します。

オフ・・・・下記以外の画面表示は行いません。

- メニュー表示
- 電源を切るときの、 「もう 1 度押すと電源が切れます」の表示
- P-timer のカウント表示
- オートPCの「しばらくお待ち下さい」の表示
- パワーマネージメントモード時のカウント 表示
- 画面サイズが大きいときに表示される「△」 (ア 42、44ページ

カウントダウン オフ

••• ランプ点灯後カウントダウンを表示せず、すぐに投写します。

オン ・・・・ すべての画面表示を行います。

オンスクリーン表示



ロゴ選択



ロゴの選択、画面のキャプチャー、ロゴへの暗証番号 の設定をします。

● ロゴ選択

電源を入れたときのロゴ表示を選択できます。

オフ ・・・・ ロゴを画面に表示せず、カウントダウンの み表示します。

ユーザー・・・キャプチャー機能で取り込んだ画像を表示します。

初期設定・・・工場出荷時の設定を表示します。

- ※「ロゴ暗証番号ロック」がオンのときは、「ロゴ選択」と「キャプチャー」は設定できません。
- ※ キャプチャー画像が無いときは 「ユーザー」は選択できません。

● キャプチャー

投写している画面を静止画像として取り込むことができます。取り込んだ画像は、「ロゴ選択」が「ユーザー」のとき、スタートアップロゴとして表示され、「バックグラウンド」が「ユーザー」のとき、無信号時の背景画面として表示されます。

- 【▲▼】ボタンで「キャプチャー」を選択し、[OK] ボタンを押すと、「OK?」の確認画面が表示され ます。
- 2「はい」を選択し、[OK] ボタンを押すと取り込みを始めます。取り込み中は取り込みの進行を示すバーが表示されます。 取り込みを途中でやめる場合には「戻る?」で「はい」を選択し、[OK] ボタンを押します。
- ※ 適切な画像を取り込むために、「画質モード」は「スタンダード」を選択してください。
- ※ キャプチャー可能な信号は、パネルの解像度 注)以下の 信号です。
- 注)LV-7292A/7297A/7392A 解像度 1024×768 ドット LV-8227A 解像度 1280×800 ドット
- ※ 無信号時には、「キャプチャー」は行いません。
- ※ 画像を取り込むときは「キーストーン」と「カスタム」 の調整が一時的に解除されます。
- ※ キャプチャー開始後、「戻る?」で「はい」を選択すると、 すでに「ユーザー」に保存されていた画像も削除され、 「初期設定」と「オフ」だけになります。

● ロゴ暗証番号ロック

「ロゴ」の設定・変更を、暗証番号を持つ管理者以外できなくします。以下のモードを選択できます。

【オフ】・・・ 暗証番号なしで「ロゴ選択」と「キャプチャー」 の設定・変更ができます。

オン ・・・ 暗証番号を入力しないと、「ロゴ選択」と「キャプチャー」の設定・変更はできません。

- 1 「ロゴ暗証番号ロック」を選択し、[OK] ボタン を押します。暗証番号を入力する画面が表示されます。
- 2 現在設定されている暗証番号を入力します。
 - ※ 次ページの「暗証番号の入力方法」(1~2の項目) を参照してください。
- 3 暗証番号が認証されるとサブメニューに戻ります。
- 4 [▲▼] ボタンで「オン」「オフ」を切り換えます。

キャプチャー



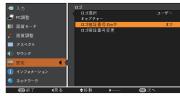
■ [OK] ボタン



■ 「はい」で取り込みを実行



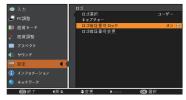
ロゴ暗証番号ロック



[OK] ボタン



■ 暗証番号を入力して認証



ロゴ暗証番号ロックの オン / オフを切り換える

暗証番号の入力方法

- 1 [▲▼] ボタンで 0 ~ 9 の数字を選択し、[▶] ボタンで2桁目に移動します。(1 桁目の表示が「*」に変わります) この操作を繰り返し、4 桁全ての数字を入力します。
- 2 4 桁全ての数字を入力したらポインタを [▶] ボタンで「セット」に移動します。
- **3** [OK] ボタンを押すと「OK?」の確認画面が表示されます。
- **4** [▲▼] ボタンで「はい」を選択して [OK] ボタンを押します。
- ※ 工場出荷時の口ゴ暗証番号の数字は、「4321」です。
- ※ 数字の入力をやり直したいときは、[◀▶] ボタンでや り直したい桁を選択し、[▲▼] ボタンで数字を選び直 します。
- ※「キャンセル」にポインタを合わせて [OK] ボタンを押す と、現在の作業を中止してメニューに戻ります。
- ※「ロゴ暗証番号」と入力した数字(見た目は「*」)が赤く表示された場合には、入力エラーが発生しています。

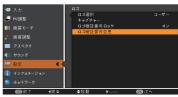
● □ゴ暗証番号変更

口ゴの暗証番号を変更します。

手 順

- 1「ロゴ暗証番号変更」を選択し、[OK] ボタンを 押すと、暗証番号の入力画面が表示されます。
- 2 現在設定されている暗証番号を入力します。※ 上記の「暗証番号の入力方法」を参照してください。
- 3 暗証番号が認証されると「新口ゴ暗証番号」の 入力画面が表示されます。
- 4「新口ゴ暗証番号」に、変更後の新しい口ゴ暗証 番号を入力します。
- 5 新しいロゴ暗証番号を入力したら [▶] ボタンで「セット」に移動し、[OK] ボタンを押します。
- 6「OK?」の確認画面が表示されますので、「▲▼」 ボタンで「はい」を選択し、[OK] ボタンを押 します。新しいロゴ暗証番号が登録されます。

ロゴ暗証番号変更



I [OK] ボタン



現在の暗証番号を入力して認証



新しい暗証番号を入力



「はい」で新しい暗証番号の 登録完了

■ HDMI 設定

HDMI 入力の映像レベルと音声の設定をします。

● イメージ

HDMI 機器の 出力レベルに合わせて設定します。 映像に黒つぶれや白とびが生じるとき、「標準」/ 「拡張」を切り換えてください。出力レベルの名 称は HDMI 機器によって異なります。詳しくは、 HDMI 機器の使用説明書を参照してください。

● サウンド

HDMI の音声入力を選択します。

HDMI

ヿ・・・ HDMI ケーブルで接続しているときに選択 します。映像と音声が伝送されますので、 別途音声信号の接続は必要ありません。

コンピューター

・・・ コンピューターから DVI-HDMI 変換ケー ブルで接続しているときに選択します。映 像しか伝送されませんので、音声信号を 「AUDIO INI 端子に入力してください。

■ パワーマネージメントモード

パワーマネージメントモードの動作設定を行います。 了26ページ

・・・カウントダウンが完了するとランプが消灯し、 冷却が始まり、冷却中は「POWER] インジ ケータが赤点滅し、本機の操作はできません。 冷却が完了すると「POWER] インジケータ が緑点滅に変わり、パワーマネージメント モードになっていることを知らせます。こ の状態のときに、信号が入力されたり本機が 操作されるとランプが点灯し、画像が投写 されます。

終了

・・・ カウントダウンが完了するとランプが消灯し、 冷却が始まり、冷却中は「POWER] インジ ケータが赤点滅し、本機の操作はできません。 冷却が完了すると、電源が切れスタンバイ状 態になります。

オフ・・・パワーマネージメント機能を解除します。

タイマー・・ 1 ~ 30 分の範囲で設定できます。 「タイマー」を選択して [OK] ボタンを押すと △▽が表示されますので、「▲▼」ボタンでラ ンプ消灯までの時間を変更します。

※ 工場出荷時は、動作が「待機」、タイマーが「5分」に 設定されています。

HDMI 設定



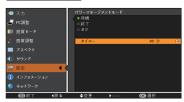
パワーマネージメントモード



ランプ消灯までの時間



タイマーの設定



■ ダイレクトパワーオン

AC 電源コードの接続と同時にプロジェクターの電源 が入るように設定します。

オフ ・・・ 通常の電源の入り・切りを行います。電源コー ドを接続しても、リモコンまたは操作パネルの 「POWER」ボタンを押さなければプロジェクタ 一の電源は入りません。

オン

・・・電源コードを接続すると同時にプロジェクター の電源が入ります。

※「電源を切る」((ア27ページ)の手順で電源をオフしな いと、ダイレクトパワーオンが動作しないことがあります。

ダイレクトパワーオン



■ スタンバイモード

待機中の消費電力の設定をする機能です。ネットワー ク機能の使用有無で設定を切り換えます。

ネットワーク

· · · スタンバイ状態でもネットワーク回路が機能し ますので、待機中の消費電力が「エコ」よりも 大きくなります。

エコ

・・・ 待機中の消費電力を抑えることができます。ネッ トワーク機能を使用しないときに選択します。

スタンバイモード



エコ設定時の制限事項

| 機能 | IJ | ネットワーク |
|------------|----|--------|
| シリアルコマンド制御 | × | 0 |
| ネットワーク機能 | × | 0 |
| AUDIO OUT | X | X *1 |
| ダイレクトパワーオン | 0 | 0 |

*1:「スタンバイマイク」をオンに設定したとき、マイク音声が出力されます。

「設定」

P-timer

P-timer(プレゼンテーションタイマー)に関する設定を行います。

● カウントアップ

経過時間を000分00秒からカウントアップします。000分00秒から最長180分00秒まで経過時間を表示します。

● カウントダウン

経過時間を設定した時間からカウントダウンします。 時間は「タイマー」で設定します。

● タイマー

「カウントダウン」の時間を設定します。 $1 \sim 180$ 分の間の 1 分単位で設定できます。

[OK] ボタンを押すと、△▽が表示されますので、[▲ ▼] ボタンで時間を変更します。

- ※ 工場出荷時は10分に設定されています。
- ※「カウントアップ」選択時は設定できません。

● スタート、ストップ、再スタート

「スタート」で [OK] ボタンを押すと、メニューが 消えて時計表示になり、カウントアップまたはカウ ントダウンが実行されます。

カウント中にメニュー画面を表示すると、「ストップ」に切り換わります。このとき [OK] ボタンを押すと、約3秒間時計表示した後メニュー画面に戻り、「再スタート」に切り換わります。このとき [OK] ボタンを押すと、時計表示になり、カウントが再開します。カウント中にメニュー画面を表示すると、「ストップ」に切り換わります。

● リセット

実行中のカウントをリセットします。

[▲▼] ボタンで選択し、[OK] ボタンを押します。 カウントしていた時間がリセットされます。カウント アップ時は「OOO:OO」になり、カウントダウン時は タイマーで設定した時間に戻ります。

● 終了

実行中のプレゼンテーションタイマーを終了します。

プレゼンテーションタイマー



タイマーの設定



P-timer のリモコンでの操作方法

- ※ リモコンの [P-TIMER] ボタンを 押すたびに、カウントのスタート →ストップ→再スタート→ストッ プが実行されます。
- ※ リモコンの [P-TIMER] ボタンを 長押しすると、プレゼンテーション タイマーを終了します。 (ア34ページ)

■ クローズドキャプション

クローズドキャプション機能は、番組の音声や状況を 字幕として表示・非表示できます。クローズドキャプ ション対応の映像ソースを投写するとき、チャンネル を選択したり、字幕が読みやすい表示色を設定します。

- ① 「クローズドキャプション | を選択して [OK] ボ タンまたは「▶] ボタンを押すと、「クローズドキャ プション|サブメニューが表示されます。
- ② [▲▼] ボタンで設定する項目を選択し、[OK] ボタンで決定します。

● クローズドキャプション

クローズドキャプションのチャンネル (オフ/ CC1/CC2/CC3/CC4)を選択します。

● カラー

クローズドキャプションの表示色(カラー/ホワイト)を 設定します。

- ※ この機能は、入力信号がコンポジット、S-ビデオ また は COMPONENT で、かつシステムが Auto、NTSC または 480i のときだけ使用できます。
- ※ システムが Auto であっても、NTSC あるいは 480i 以外の信号の場合は使用できません。
- ※ メニュー画面、P-timer などが表示されているときには、 クローズドキャプションは表示されません。
- ※ クローズドキャプションに対応した信号入力時以外は、 選択できません。

■ ランプモード

ランプの明るさを使用環境に合わせて選択できます。 ((ア33ページ)



📸 ハイ

••• もっとも明るい設定です。



ノーマル・・・「ハイ」と「エコ」の中間の明るさです。



 $T\Box$

・・・明るさ(ランプの消費電力)を抑え、 ランプ寿命を延ばします。また、ファン の回転数が低くなります。

- ※「ハイ」と「ノーマル」は調光回路が働き、入力信号に応じ て明るさを自動調整します。
- ※ 電源を入れるとランプが点灯し、ランプが安定した後、設定 されたランプモードに切り換わります。

クローズドキャプション



ランプモード



■ リモコンコード

本機は2種類の異なるリモコンコードで操作することができます。工場出荷時は「コード 1」に設定されており、2台目のプロジェクター用として「コード 2」に設定することができます。リモコンコードを別々に設定しておくと、誤動作を防止できます。

プロジェクター本体側のコードの変更方法

- ①「リモコンコード」を選択して [OK] ボタンまたは [▶] ボタンを押すと、「リモコンコード」サブメニューが表示されます。
- ② 「▲▼」ボタンで選択します。

リモコン側のコードの変更方法

[MENU]ボタンと[IMAGE]ボタンを同時に5秒 以上押すと切り換わります。(₹ 18ページ

- ※ プロジェクター本体側とリモコン側のコードが異なると、 リモコンで操作ができません。
- ※ 電池をリモコンに長い期間入れないで放置した場合、リモコンコードが「コード 1」にリセットされます。

■ セキュリティ

操作ボタンのロックや、暗証番号でプロジェクターの 操作をロックする設定をします。

- ①「セキュリティ」を選択して [OK] ボタンまたは [▶] ボタンを押すと、「セキュリティ」サ ブメニューが表示されます。
- ② [▲▼] ボタンで選択し、[OK] ボタンを押します。

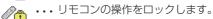
● キーロック

操作ボタンをロックし、プロジェクターの操作を禁止します。

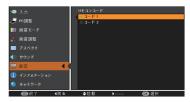
- ①「キーロック」を選択して[OK] ボタンを押すと△ ▽が表示されますので、[▲▼] ボタンで設定を切 り換えます。
- ② [OK] ボタンを押して決定すると「OK?」の確認 画面が表示されます。
- ③ 「はい」を選択して [OK] ボタンを押すと設定が完了 します。



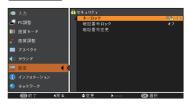
●・・・操作パネルの操作をロックします。



リモコンコード



キーロック



● 暗証番号ロック

暗証番号により、プロジェクターの管理者以外のプロジェクターの操作を禁止します。

| オフ ・・・「暗証番号ロック」を解除します。通常の操作をすることができます。

「**ォン 1** · · · 電源を入れるたびに暗証番号が要求されます。

|オン2|・・・一度入力した暗証番号は、電源コードを抜くまで有効です。電源コードを抜くと、次に電源を入れたときに暗証番号が要求されます。

手 順

- 1 「暗証番号ロック」を選択し、[OK] ボタンを押すと、暗証番号を入力する画面が表示されます。
- 2 現在設定されている暗証番号を入力します。
 - ※ 下記の「暗証番号の入力方法」(1番~2番のみ)を 参照してください。
- 3 暗証番号が認証されると、サブメニュー2に戻り、 「暗証番号ロック」の設定を切り換えることができます。
- 4 [▲▼] ボタンで設定を切り換えます。
 - ※「オン 1」、「オン 2」のいずれかを選択すると、メニュー左下に鍵のアイコンが表示され、暗証番号ロックが掛かっていることをお知らせします。

暗証番号の入力方法

- 1 [▲▼] ボタンで 0 ~ 9 の数字を選択し、[▶] ボタンでポインタを2桁目に移動します。(1 桁目の表示が「*」に変わります。) この操作を繰り返し、4 桁全ての数字を入力します。
- 2 4 桁全ての数字を入力したらポインタを [▶] ボタンで「セット」に移動し、[OK] ボタンを押します。
- 3 「はい」、「いいえ」の確認画面が表示され、「▲▼」 ボタンで「はい」を選択して [OK] ボタンを押 します。
- ※ 工場出荷時の暗証番号の数字は「1234」です。
- ※ 数字の入力をやり直すときは、[◀▶] ボタンで入力し直 したい桁を選択し、[▲▼] ボタンで数字を選び直します。
- ※ [セット] を選択して [OK] ボタンを押したときに「暗証番号」と入力した数字(見た目は「*」)が赤く表示された場合には、入力エラーが発生しています。

暗証番号ロック



■ [OK] ボタン



■ 暗証番号を入力し て承認



暗証番号ロックの設定 を切り換えます



、暗証番号ロックの 「オン 1」、「オン 2」 いずれかが選択さ れていることを表 しています。

● 暗証番号変更

暗証番号を変更します。

手 順

- 1 「暗証番号変更」を選択し、[OK] ボタンを押すと、暗 証番号を入力する画面が表示されます。
- 2 現在設定されている暗証番号を入力します。※ 前ページの「暗証番号の入力方法」を参照してください。
- 3 暗証番号が認証されると「新暗証番号」の画面が表示 されます。
- 4 「新暗証番号」に変更後の新しい暗証番号を入力します。
- 5 新しい暗証番号を入力したらポインタを [▶] ボタンで「セット」に移動し、[OK] ボタンを押して決定します。
- 6「OK?」の確認画面が表示されますので、[▲▼] ボタンで「はい」を選択し[OK] ボタンを押すと、新暗証番号が登録されます。

暗証番号変更



[OK] ボタン



現在の暗証番号を入力して認証



■ 新しい暗証番号を入力



「はい」で新しい暗証番号の 登録完了



キーロックを解除したいときや、「ロゴ暗証番号ロック」「暗証番号ロック」の 暗証番号がわからなくなったとき

いったん電源プラグをコンセントから抜き、操作パネルの [OK] ボタンを押しながら電源プラグをコンセントに差し込み、プロジェクターの電源を入れます。このとき、[POWER] インジケーターが点灯するまで、[OK] ボタンを押し続けてください。

- 「キーロック」は解除されます。
- ・「ロゴ暗証番号ロック」「暗証番号ロック」は、それぞれ工場出荷時の暗証番号に 戻ります。工場出荷時の暗証番号は以下のとおりです。
 - 「ロゴ暗証番号ロック」… 4321 「暗証番号ロック」… 1234

■ ファン

電源を切ったときの冷却ファンの回転動作を切り換え ることができます。

L1・・・・「L2」よりファンの回転速度が速く、回転音は大 きくなりますが、停止までの時間が短くなります。

L2 ・・・「L1」よりファンの回転速度が遅く、回転音は静 かになりますが、停止までの時間が長くなります。

ファン



■ ファン制御

プロジェクターの設置場所(高地での使用)などに ファン制御 よって、冷却ファンの回転動作を切り換えます。

. . 通常の回転速度です。標高が高くない場所で 使用するときに設定します。

. ファンの冷却効果が低くなる海抜約 1000m オン1 ~2000mの標高で使用するときに設定します。

「オン 1 」よりさらに冷却効果が低くなる海抜 オン2 約 2000m ~ 3000m の標高で使用すると きに設定します。

※ ファンの回転音は、「オフ | → 「オン 1 | → 「オン 2 | の 順で大きくなります。

※ これらの設定が適切でないと、プロジェクターの寿命を縮 めるほか、故障の原因になることがあります。



■ 映像遅延制御

投写された映像のデジタル処理をより速くしたいとき、 「オン」に設定します。

- ※ 映像遅延処理をしないときは「オフ」を選択してください。 工場出荷時は「オフ」に設定されています。
- ※「オン」に設定すると、「画質調整」メニューの「プログレッ シブーと「ノイズリダクション」は選択できません。 ((ア51ページ)

■ ランプカウンター

ランプ使用時間の表示とリセットを行います。

「ランプカウンター」を選択して [OK] ボタン または [▶] ボタンを押すと、「ランプカウンター」 サブメニューが表示されます。

● ランプカウンター

ランプの実使用時間が表示されます。

- ※ この項目は表示のみで、選択はできません。
- ※ ランプ交換推奨時間に達すると、ランプカウンターの時間表示が赤色に変わります。

● ランプカウンターリセット

ランプカウンターをリセットします。 ランプ交換後は、必ずランプカウンターをリセット してください。リセットすると、[LAMP REPLACE] インジケータが消灯し、「ランプ交換」のお知らせ 表示も消えます。

- ①「ランプカウンターリセット」を選択して[OK] ボタンを押すと「ランプカウンターリセット?」の確認画面が表示されます。
- ②「はい」を選択して [OK] ボタンを押します。
- ③「OK?」の確認画面が表示されます。「はい」を選択して[OK] ボタンを押すと、カウンターがリセットされます。



ランプ交換を行ったとき以外はリセットしないでください。

注 音

ランプカウンターリセット



[OK] ボタン



確認画面で「はい」



「OK?」の確認画面で「はい」 を選択してリセット完了

■ フィルターカウンター

エアフィルターに関する設定や使用時間のリセットを 行います。

- ①「フィルターカウンター」を選択して[OK] ボタンまたは[▶] ボタンを押すと、「フィルターカウンター」サブメニューが表示されます。
- ② [▲▼] ボタンで選択し、[OK] ボタンで決定します。

● フィルターカウンター

エアフィルターの使用時間を表示します。

- ※ この項目は表示のみで、選択はできません。
- ※「タイマー」で設定した時間を越えると、フィルターカウンターの時間表示が赤色に変わります。

● タイマー

エアフィルターの交換時期を知らせる画面表示を表示させるまでの時間を設定します。(オフ/2000 時間/3000 時間/4000 時間)

「タイマー」を選択して [OK] ボタンを押すと△▽が表示されますので、「▲▼」ボタンで時間を設定します。

● フィルターカウンターリセット

フィルターカウンターをリセットします。 エアフィルター交換後は、必ずフィルターカウンターをリセットしてください。リセットするとエアフィルターの交換時期を知らせる画面表示が消えます。

- ①「フィルターカウンターリセット」を選択して[OK] ボタンを押すと「フィルターカウンターリセット?」 の確認画面が表示されます。
- ②「はい」を選択して「OKI ボタンを押します。
- ③「OK?」の確認画面が表示されます。「はい」を選択して[OK] ボタンを押すと、カウンターがリセットされます。



エアフィルターの交換を行ったとき以外はリセットしないでください。

注 意

エアフィルターの交換時期をお知らせする画面表示について

※ タイマーで設定した時間が経過すると左図のアイコンが表示されます。



※「オンスクリーン表示」を「オフ」(『ア57ページ)に設定しているときや、画面を Freeze、Blank(『ア33、34ページ)にしているときは表示されません。

フィルターカウンターリセット



■ [OK] ボタン



確認画面で「はい」



「OK?」の確認画面で「はい」 を選択してリセット完了

「設定」

■ 警告履歴

プロジェクターが自己診断した警告履歴が表示されます。 最新の履歴が先頭で、計 10 件表示されます。

「警告履歴」を選択して [OK] ボタンまたは [▶] ボタンを押すと履歴が表示されます。

- ※ 履歴が 10 件を超えると履歴の古いものから削除されます。
- ※「初期設定」を実行すると、全て削除されます。

■ 初期設定

下記以外の設定を、工場出荷状態に戻します。

- ・ランプカウンター(使用時間)
- ロゴ暗証番号ロック
- 暗証番号ロック
- ・ユーザーロゴ
- フィルターカウンター(使用時間、タイマー)
- ① 「初期設定」を選択して [OK] ボタンを押すと「初期設定へ戻しますか? | の表示が現れます。
- ② 「はい、いいえ」の確認画面で「はい」を選択して [OK] ボタンを押します。
- ③ 「OK ?」の確認画面が表示されます。「はい」を 選択して [OK] ボタンを押すと、設定が工場出 荷時に戻ります。

※ ご注意

この設定が実行されると、お客さまが設定された内容はすべて失われ、各設定内容は工場出荷時の状態に戻ります。

初期設定



■ [OK] ボタン



確認画面で「はい」



「OK?」の確認画面で「はい」 を選択して初期設定完了

「インフォメーション」

投写中の入力信号の状況やランプの状態を確認する

「インフォメーション」で、投写中の入力信号や本機の設定状態などを画面上で確認する ことができます。

- **1** リモコンまたは操作パネルの [MENU] ボタンを 押してメインメニューを出し、[▲▼] ボタンで [インフォメーション] を選択します。
- 2 サブメニューに、以下の内容が表示されます。
- ※ ランプカウンターは交換推奨時間に達すると時間を赤色で表示します。
- ※ 読み取り不可能なときは「----」で表示します。



インフォメーションの項目

λ カ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 投写中の信号の種類

水平周波数・・・・・・・・・・・・・ 投写中の信号の水平周波数を KHz で表示し、無信号時は

[---- KHz] となります。

垂直周波数・・・・・・・・・・・・・・・・ 投写中の信号の垂直周波数を Hz で表示し、無信号時は

[---- Hz]となります。インターレース信号は倍数となります。

アスペクト・・・・・・・ 選択中の画面サイズ

言語・・・・・・・・・・・・・・・・ 選択中の言語

ランプ状態・・・・・・・・・ 選択中のランプモード

ランプカウンター・・・・・・・・・・ 実使用時間を表示します。

パワーマネージメントモード・・・・・・ 設定内容が表示されます。

キーロック・・・・・・・・・・・・・・・・・・キーロックの設定状況が表示されます。

暗証番号ロック・・・・・・・・・・・・・・ 暗証番号ロックの設定状況が表示されます。

SERIAL NO.・・・・・・・・・・・ プロジェクターの製造番号が表示されます。本機のサービス

時に必要な情報です。

リモコン



[INFO.] ボタン

リモコンの [INFO.] ボタンでも表示させる ことができます。

内部温度の上昇について



[WARNING] インジケータの点滅

本機内部の温度が高くなると [WARNING] インジケータ が赤く点滅し、保護のために自動的に電源が切れ、[POWER] インジケータが赤く点滅します。([WARNING] インジケータも点滅を続けます。)温度が下がると [POWER] インジケータが赤く点灯し、リモコンおよび本体の [POWER] ボタンで電源を入れることができます。電源を入れると [WARNING] インジケータの点滅が消えます。 [WARNING] インジケータの点滅が消えないときは、次のことを確認してください。

ここを確認してください

- エアフィルター付近にホコリがたまっていませんか。エアフィルター付近を掃除してください。
- 排気口や吸気口がふさがれていませんか。通気を妨げるような設置をしないでください。
- ・ 使用温度範囲を超えた温度の場所で使用していませんか。(使用温度範囲:5 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$
- 上記のいずれでもない場合は、冷却ファンまたは内部回路の故障が考えられます。 お買い上げの販売店または修理相談窓口にご相談ください。

電源を入れるときは、[POWER] インジケータが点灯していることを確認してください。 内部の温度が下がっていない場合は、再び [WARNING] インジケータが点滅して電源 が切れます。

プロジェクターの電源が切れ、[WARNING] インジケータが点灯しているとき

プロジェクター内部で異常が検出されると、プロジェクターの電源が切れ、[WARNING] インジケータが点灯(赤)します。このとき、リモコンおよび操作パネルの [POWER] ボタンでの「電源入り・切り」はできなくなります。

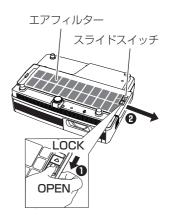
このような時は、電源プラグを一旦コンセントから抜いて電源を入れなおし、プロジェクターの動作を確認してください。再び電源が切れ、[WARNING] インジケータが点灯する場合、プロジェクターの点検をお買い上げの販売店、または修理相談窓口にご依頼ください。電源コンセントを接続したまま放置しないでください。火災や事故の原因となります。

お手入れについて

エアフィルターの交換

エアフィルターは、内部のレンズやミラーをホコリや汚れから守っています。エアフィルターや吸気口にホコリがたまると冷却効果が悪くなり、内部の温度上昇をまねいて故障の原因になります。エアフィルター周辺の吸気口は、こまめに掃除してください。(ア9ページ

- 1 プロジェクターの電源を切り、冷却ファンの回転が 止まったことを確認し、電源プラグをコンセントか ら抜きます。エアフィルターの交換はかならず電 源を切ってから行ってください。
- **2** スライドスイッチを「OPEN」の位置にスライドし、 エアフィルターを矢印の方向に引っ張って取り外し ます。
- 3 新しいエアフィルターを取り付け、スライドスイッチを「LOCK」の位置にスライドします。
- **4** プロジェクターの電源を入れ、フィルターカウンター をリセットします。(ア 69 ページ



※「設定」メニューの「フィルターカウンター」の「タイマー」で設定した時間を超えてエアフィルターを使用すると、「エアフィルターの交換時期をお知らせする画面表示」が表示されますので、このときエアフィルターを交換してください。

② 69ページ

※ ご注意

新しいエアフィルターを取り付ける時は、ガイドに沿ってスライドさせ、エアフィルターが完全に挿入されていることを確認してください。

・交換用エアフィルターのサービス部品番号: DY5-2324-000

*** エアフィルターについてのご注意

- エアフィルターは再利用できません。エアフィルターの掃除などをして、再利用しないでください。使い終わりましたら、 すみやかに新しいものと交換してください。
- ・エアフィルターは水洗いできません。 エアフィルターが水などで濡れないようにご注意ください。故障の原因となります。
- ・エアフィルターの交換は電源が入っていないときに行ってください。
- ・エアフィルター交換後、「フィルターカウンターリセット」を忘れずに行ってください。
- ・エアフィルターはていねいに扱ってください。エアフィルターに穴があいたり、破れたりするとフィルター効果が損なわれます。
- ・エアフィルターの穴から内部へ、ものを差し込まないでください。 内部には高電圧の部分や回転する部分があり、ふれると感電やけがの恐れがあります。 また、冷却ファンの故障にもつながります。
- ・エアフィルターを取りはずした状態でプロジェクターを使用しないでください。 液晶パネル、レンズ、ミラーなどを汚し、画質を損なう原因になります。

本機の性能を維持し、安全にご使用いただくために、注意事項をよくお読みの上、正しくお手入れください。

● 長い間で使用にならないとき ●

レンズや本体にホコリが付着しないよう、レンズキャップを取り付け、ケースなど に納めて保管してください。

● キャビネットのお手入れ ●

キャビネットや操作パネルの部分の汚れはネルなどの柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

● キャビネットをいためないために ●

キャビネットにはプラスチックが多く使われています。キャビネットに殺虫剤など 揮発性のものをかけたり、ゴムや粘着テープ、ビニール製品を長期間接触させない でください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

● ベンジン・シンナーは使わないで ●

ベンジンやシンナーなどでふきますと変質したり、塗料がはげることがあります。 また化学雑巾をご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

● レンズのお手入れ●

レンズ表面の掃除は、カメラ用に市販されているブロワーブラシやレンズクリーナー (カメラやメガネの掃除用に市販されているクロスやペーパー)で行ってください。 レンズの表面は傷がつきやすいので、固いものでこすったり、たたいたりしないでく ださい。





⚠ 警告

可燃性の溶剤やエアースプレーをプロジェクターやその近くで絶対に使用しないでください。ランプの点灯により製品内部は非常に高温になっているため、電源を抜いた後でも、爆発・火災が発生することがあります。また、可燃性のエアスプレーでなくても、冷気により内部部品が故障するおそれがあります。

ランプの交換

[LAMP REPLACE] インジケータと 「ランプ交換] 表示について

[LAMP REPLACE] インジケータ(黄)の点灯は、ランプ交換時期の目安です。[LAMP REPLACE] インジケータが点灯したときは、ランプをすみやかに交換してください。ランプを交換するまで電源「ON(入)」のときに点灯します。なお、点灯する前に寿命が尽きる場合もあります。

また、画面右上に現れる「ランプ交換」表示でもランプ 交換時期をお知らせします。 右図の「ランプ交換」が表示されたら、すみやかにラン



※ 画面表示は約10秒間です。

プを交換してください。

※「オンスクリーン表示」を「オフ」にしているときや、画面を Freeze、Blank にしているときは表示されません。

ランプ交換のしかた

ランプの交換はランプハウスごと行います。かならず指定のランプハウスを取りつけてください。交換ランプはお買い上げの販売店にご相談ください。また、ご注文の際には、次のことをお知らせください。

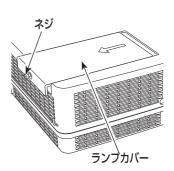
- ·交換ランプの品番: LV-LP35
- ・プロジェクターの品番:LV-7292A/7297A/7392A/8227A

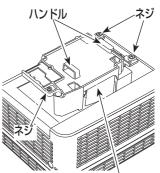


動作中、ランプは大変高温になります。ランプを交換するときは、本機の電源を切り、ファン停止後に電源コードを抜き、1時間以上放置してから行ってください。動作停止後すぐに手で触ると、やけどをするおそれがあります。

手 順

- **1** 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。 かならず 1 時間以上放置してください。
- **2** (+) ドライバーで 1 本ネジをゆるめ、ランプカバーをはずします。
- **3** ランプハウスの3本のネジをゆるめ、ハンドルを持ってランプハウスごと引き出します。
- 4 交換用のランプハウスを本体の奥までしっかり押し 込み、3 本のネジを締めて固定します。
- 5 ランプカバーを取り付け、ネジを締めて固定します。





ランプハウス ガラス面を手で触って 汚さないでください。

ランプカウンターをリセットします

ランプ交換後はかならずランプカウンターをリセットしてください。リセットすると [LAMP REPLACE] インジケータ (黄)の点灯、および「ランプ交換」表示が消えます。

ランプカウンターのリセットのしかたは、「設定」メニュー内の「ランプカウンター」を参照してください。 (ア 68ページ

🦷 ランプが点灯しなくなって交換するときのご注意

ランプが点灯しなくなってから交換するときは、ランプが破裂しているおそれがあります。

とくに、天井から吊り下げてご使用中にランプを交換するときは、ランプカバーの真下に立たずに、横から作業するようにしてください。ランプカバーもそっと取りはずしてください。ランプカバーをはずすときにガラスの破片が落ちてくる可能性があります。万一吸い込んだり、目や口に入った場合はすみやかに医師にご相談ください。

※ 12ページの「ランプについての安全上のご注意」もご参照ください。

インジケータ表示とプロジェクターの状態

プロジェクターの各インジケータはプロジェクターの動作状態を表示しています。ご使用中うまく動作しないなど、動作が不明なときは下表にしたがい各インジケータでプロジェクターの動作を確認してください。

また、インジケータはメンテナンスをお知らせします。プロジェクターをよりよい性能で 長期間ご使用いただくために、これらのインジケータの指示にしたがい適切なメンテナン スを行ってください。

| | | インジケー | ·夕 | |
|----------|--|---------------------|----------------------|---|
| | POWER 緑/赤 | WARNING 赤 | LAMP REPLACE 黄 | プロジェクターの状態 |
| | | | | 電源コードがコンセントから抜けています。 |
| 正常な動作のとき | | | * | プロジェクターはスタンバイ状態です。 [POWER] ボタンを押すと動作します。 |
| | \bigcirc | | * | プロジェクターは正常に動作しています。 |
| | | • | * | ランプの冷却中です。 [POWER] インジケータが赤の点灯に変わるまで [POWER] ボタンを押して始動することはできま せん。 |
| | \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\ | | * | パワーマネージメントモードになっています。 プロジェクターを操作するとランプが点灯し、プ ロジェクターが動作をはじめます。 |

○ ・・・ 点灯:緑 🎳 ・・・ 点滅:緑 ◎ ・・・ 点灯:赤 👸 ・・・ 点滅:赤

● ・・・ 点灯:黄 ● ・・・ 消灯

* で表されているインジケータについて

*で表されているインジケータは、他のインジケータがどのような状態のときでも該当のインジケータが点灯・点滅することを意味しています。たとえば [LAMP REPLACE] インジケータが点灯するとき、[POWER] インジケータは点灯・点滅・消灯のいずれの場合もある、ということです。

インジケータ表示とプロジェクターの状態

| | | インジケー | ·タ | |
|---------------|--|---------------------|----------------------|--|
| | POWER 緑/赤 | WARNING 赤 | LAMP REPLACE 黄 | プロジェクターの状態 |
| 内部の温度に | \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\ | | * | プロジェクターの内部温度が高くなり、内部を冷却中です。 [POWER] インジケータが赤の点灯に変わるまで [POWER] ボタンを押して始動することはできません。 |
| 内部の温度に異常があるとき | | M/ | * | 内部の冷却が完了し、正常な温度に戻りました。 ([WARNING] インジケータは点滅したままです) [POWER] ボタンを押すと、[WARNING] イン ジケータの点滅は消え、プロジェクターが動作しま す。エアフィルターの点検などを行ってください。 |
| 内部電源に異常があるとき | • | | * | プロジェクターの内部に異常が検出されました。 [POWER] ボタンを押しても電源は入りません。 一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜き、 電源を入れ直してください。再び電源が切れ、イン ジケータが点灯するときは、電源コードをコンセン トから抜き、点検と修理を修理相談窓口へご依頼く ださい。点灯したままで放置しないでください。火 災や感電の原因となります。 |
| ランプに異常があるとき | * | * | | ランプ交換推奨時間に達しました。 また画面右上にも♥が表示され交換をお知らせします。 速やかにランプを交換してください。[LAMP REPLACE] インジケータが点灯するまでの時間は、 で使用状況(ランプモードの状態)によって異なります。 |

故障かなと思ったら

アフターサービスを依頼される前に、次のことをお確かめください。

| | こんなときは | ここを確認してください | 参照 ページ |
|--------|----------------------------------|--|--------|
| | 電源が入らない | ● 電源コードは接続されていますか。 | 24 |
| | | ● 電源は入っていますか。[POWER] ボタンを押してみてく ださい。 | 25 |
| 電 | | ● [POWER] インジケータが消えているときは、[POWER] ボタンを押しても電源が 入りません。 | 78 |
| 源·初期 | | ● [WARNING] インジケータが赤く点滅しているときは、内 部の温度が過度に高くなっており [POWER] ボタンを押 しても保護のため電源は入りません。温度が下がるまでお 待ちください。 | 72、79 |
| 設定 | | ●「キーロック」が働いていませんか。リモコンまたは操作パネルの[POWER]ボタンを押してみてください。 | 64 |
| | 電源を入れたら、 暗証番号を要求さ れた | ●「暗証番号ロック」が設定されています。登録した(または 工場出荷時の)暗証番号を入力してください。解除、また は設定の変更は「設定」の「暗証番号ロック」を確認して ください。 | 65 |
| | オープニング画面 が出ない | ● 「オンスクリーン表示」が「オフ」または「カウントダウン オフ」 になっていませんか。「設定」を確認してください。 | 57 |
| オープニング | オープニング画面 が初期設定の画像 とちがう | ● 「ロゴ選択」が「ユーザー」または「オフ」になっていませんか。 「設定」を確認してください。 | 57 |
| ング | 入力モードが自動 的に切り換わる(切 り換わらない) | ● 「オートインブット」が「オン 2」(または「オン 1・オフ」) になっていませんか。「設定」を確認してください。 | 56 |
| | 画像が映らない | ■ コンピューターやビデオ機器は正しく接続されていますか。 接続を確認してください。 | 21~23 |
| 画 | | ● 電源を入れたあと約 30 秒間はオープニング画面が出て、画像は映せません。(「オンスクリーン表示・オフ」、「カウントダウン・オフ」のときをのぞく) | 57 |
| 像 | | ● レンズキャップを取りましたか。 | |
| 画質 | | ■ コンピューターモードのときは、コンピューターのシステムモードが、ビデオモードのときは信号の種類とカラーシステムや走査方式が合っていますか。 | 36、48 |
| | | ● 使用温度範囲(5℃ \sim 35 $°$ C)からはずれていませんか。 | 10 |
| | | ● 「BLANK」モードになっていませんか。リモコンの [BLANK]ボタンを押してみてください。 | 34 |

| | こんなときは | ここを確認してください | 参照 ページ |
|--------|---------------------|---|-------------------------------|
| | 画像が映らない (つづき) | コンピューターが外部出力に切り換わっていますか。出力の切換はコンピューターの取扱説明書をご覧ください。コンピューターを再起動してみてください。 | |
| 画像・画質(| 画像が不鮮明 | ● フォーカスは合っていますか。フォーカスを合わせてく ださい。 | 30 |
| | | ■ スクリーンとの距離がフォーカスの合う範囲からはずれていませんか。 | 19 |
| | | ● スクリーンに対して過度に斜めに投写しているときは、 画面に台形ひずみ(あおり)ができ、部分的にフォーカ スが合わなくなることがあります。 | 20 |
| | | ● 温度の低い所から急に暖かい所へ持ち込んだとき、空気中の水分がレンズやミラー表面に結露し、画像がぼやけることがあります。しばらくすると通常の画像に戻ります。 | 10 |
| | | ● レンズが汚れたり、くもってはいませんか。レンズのお 手入れをしてください。 | 75 |
| | 画面が暗い | ●「コントラスト」や「明るさ」が、正しく調整されていま すか。調整してみてください。 | 41、50 |
| | | ●「画質モード」が、正しく選択されていますか。「画質選択」 メニューを確認してみてください。 | 40、49 |
| (つづき) | | ●「ランプモード」で、「エコモード」が選択されていませんか。「エコモード」は他のモードよりも暗くなります。 | 33, 63 |
| 5 | | ● ランプ交換時期が来ていませんか。ランプの輝度は寿命が近づくにつれ、徐々に暗くなる性質があります。 [LAMP REPLACE] インジケータ(黄)の点灯と画面表示でランプ交換時期をお知らせします。インジケータの点灯や画面表示が現れたら、新しいランプに交換してください。 | 76、79 |
| | 画像の色がおか しい・色が出ない | ● 入力信号の種類、カラーシステムや走査方式、または、 コンピューターのシステムモードは合っていますか。ま た、「画質調整」を確認してください。 | 36、48 41、50 |
| | | ● リモコンの [IMAGE] ボタン、または「メニュー」から「画 質モード」を確認し、適切な色に調整してください。 | 40、49 |
| | 逆さまに映って いる | ●「リア投映」や「天吊り」機能が「オン」になっていませんか。「アスペクト」メニューを確認してください。 | 44、54 |
| | 画像がゆがんだり 切れたりする | ● 「PC 調整」や「アスペクト」メニューを確認・調整して ください。 | 37 ~ 39 42 ~ 45 52 ~ 54 |

故障かなと思ったら

| | こんなときは | ここを確認してください | 参照 ページ |
|----------|-----------------------|---|--------------|
| | オート PC が働か ない | ● 入力信号を確認してください。 ● システムメニューで、480p、575p、720p、480i、 575i、1035i、1080i が選択されているときは、 オート PC 機能は働きません。 | 84~85 |
| 設定・操作・調整 | 表示されない機能 がある | ● 「オンスクリーン表示」が「オフ」になっていませんか。「設 定」を確認してください。 | 57 |
| | 電源を切る前の設 定が残っていない | ● 項目の調整後に「メモリー登録」を実行しましたか。「メ モリー」で登録しないと保存されない項目があります。 | 39、41、 51 |
| | 「パワーマネージメ ント」が働かない | ● 「FREEZE」、「BLANK」の動作中は「パワーマネージメントモード」は作動しません。 | |
| | 「キャプチャー」 が働かない | ● 無信号状態ではないですか。接続を確認してください。 | 21 ~ 23 |
| | 選択できない メニューがある | ● ビデオ入力画面とコンピューター入力画面では、選択できるメニューにそれぞれ制限があります。 | |
| | オートセットアッ プが正しく作動し | ● 設定が「オフ」になっていませんか。「設定」を確認して ください。 | 56 |
| | ない | ●「天吊り」が「オン」になっていませんか。「設定」を確認してください。 | 44、54 |
| | プロジェクターを 傾けたのにキース | ● 操作パネルの [AUTO SET] ボタンを押してみてください。 | 30 |
| | トーンが働かない | ●「オートキーストーン」の設定が「手動」になっていませんか。「設定」を確認してください。 | 56 |
| | 自動的に電源が切 れる | ● 工場出荷時の設定で「パワーマネージメントモード」機能が設定されています。「設定」を確認してください。 | 60 |
| | 操作パネルで操作 できない | ●「キーロック」で操作パネルからの操作をロックしていませんか。リモコンから「設定」を確認してください。 | 64 |
| | リモコンで操作 できない | ● 電池は正しく入っていますか。+-を正しく入れてください。 | 18 |
| リモコン | | ● 電池がなくなっていませんか。新しい電池と交換してく ださい。 | 18 |
| シ | | ● 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物はないですか。リモコンはリモコン受光部に向けて操作してください。障害物があれば移動させてください。 | 18 |

| | こんなときは | ここを確認してください | 参照 ページ |
|------|--|--|-----------|
| 11 | リモコンで操作 できない(つづき) | ● リモコンの受信範囲から、はずれていませんか。受信範囲で操作してください。 | 18 |
| リモコン | | ● リモコンコードを切り換えていませんか。リモコンコードを確認してください。 | 18、64 |
| | | ●「キーロック」でリモコンからの操作をロックしていませんか。操作パネルから「設定」を確認してください。 | 64 |
| | 音が出ない | ● コンピューターやビデオ機器の音声は正しく接続されていますか。接続を確認してください。 | 21 ~ 23 |
| | | ● 音量が最小になっていませんか。[VOL +] ボタンを 押してみてください。 | 31 |
| 音声 | | ● 消音状態になっていませんか。[MUTE] ボタンを押すか、[VOL +] ボタンを押してみてください。 | 31 |
| | | ● [AUDIO OUT] 端子にプラグがささっていませんか。 [AUDIO OUT] 端子にプラグがささっていると内蔵 スピーカから音は出ません。 | 21 ~ 23 |
| | | ● 抵抗内蔵のオーディオケーブルを使用していませんか。抵抗なしのオーディオケーブルを使用してください。 | |
| | | ●「入力」で選択した信号の映像が投写されていますか。 接続していても映像が投写されていなければ音は出ません。接続を確認してください。 | 21~23 |
| | インジケータが点 滅・点灯している | ●「インジケータ表示とプロジェクターの状態」で、プロ ジェクターの動作を確認してください。 | 78 ~ 79 |
| その他 | キーロックの解除 ができない ロゴ暗証番号・暗 証番号を忘れた | | |
| | プロジェクターがその操作を受け付けられた プロジェクターがその操作を受け付けられた | | |
| | 画面領域の左上に、 Mareo 2-22 が表示された | ● プロジェクターの内部に異常が検出されました。電源 コードをコンセントから抜き、点検と修理を修理相談 窓口へご依頼ください。そのまま放置しないでくださ い。火災や感電の原因となります。 | |

コンピューターシステムモード一覧

コンピューターの信号がアナログのとき

プロジェクターにはあらかじめ以下のシステムモードが用意されています。接続されたコンピューターの信号を判別して、プロジェクターが以下のシステムモードを自動で選択します。

| VGA1 640x480 31.47 59.88 VGA2 720x400 31.47 70.09 VGA3 640x400 31.47 70.09 VGA4 640x480 37.86 74.38 VGA5 640x480 37.50 75.00 VGA6 640x480 37.50 75.00 VGA7 640x480 34.269 85.00 MAC LC13 640x480 34.97 66.60 MAC 13 640x480 31.47 59.88 575p 768x575 31.25 50.00 * 480i 640x480 15.734 60.00 * 575p 768x576 15.625 50.00 * 480i 640x480 15.734 60.00 * SVGA1 800x600 37.88 60.32 * SVGA2 800x600 37.88 60.32 * SVGA3 800x600 37.89 61.03 * SVGA6 800x600 34.50 55.38 | | 示 解像度 | 水平周波数 | 垂直周波数 | |
|---|----------|-------------|--------|--------|----|
| VGA2 720x400 31.47 70.09 VGA3 640x400 31.47 70.09 VGA4 640x480 37.86 74.38 VGA5 640x480 37.50 75.00 VGA7 640x480 37.50 75.00 VGA7 640x480 34.269 85.00 MAC LC13 640x480 34.97 66.60 MAC 13 640x480 35.00 66.67 480p 640x480 31.47 59.88 575p 768x575 31.25 50.00 * 575i 768x576 15.625 50.00 * 8VGA1 800x600 35.156 56.25 * SVGA2 800x600 37.88 60.32 * SVGA3 800x600 37.88 60.32 * SVGA4 800x600 37.89 61.03 * SVGA5 800x600 37.90 61.03 * SVGA6 800x600 38.00 60.51 | 画面表示 | 10110000 | | . , | |
| VGA3 640x400 31.47 70.09 VGA4 640x480 37.86 74.38 VGA5 640x480 37.86 72.81 VGA6 640x480 37.50 75.00 VGA7 640x480 34.269 85.00 MAC LC13 640x480 34.97 66.60 MAC 13 640x480 35.00 66.67 480p 640x480 31.47 59.88 575p 768x575 31.25 50.00 * 480i 640x480 15.734 60.00 * 8VGA1 800x600 35.156 56.25 * SVGA2 800x600 37.88 60.32 * SVGA3 800x600 37.88 60.32 * SVGA4 800x600 37.88 60.32 * SVGA5 800x600 37.90 61.03 * SVGA6 800x600 34.50 55.38 * SVGA8 800x600 38.60 | | | | 59.88 | |
| VGA4 640x480 37.86 74.38 VGA5 640x480 37.86 72.81 VGA6 640x480 37.50 75.00 VGA7 640x480 34.269 85.00 MAC LC13 640x480 34.97 66.60 MAC 13 640x480 35.00 66.67 480p 640x480 31.47 59.88 575p 768x575 31.25 50.00 * 480i 640x480 15.734 60.00 * 8VGA1 800x600 35.156 56.25 * SVGA2 800x600 37.88 60.32 * SVGA3 800x600 37.88 60.32 * SVGA4 800x600 37.88 60.32 * SVGA5 800x600 37.88 60.32 * SVGA6 800x600 37.90 61.03 * SVGA7 800x600 38.00 60.51 * SVGA8 800x600 | | | | | |
| VGA5 640x480 37.86 72.81 VGA6 640x480 37.50 75.00 VGA7 640x480 43.269 85.00 MAC LC13 640x480 34.97 66.60 MAC 13 640x480 35.00 66.67 480p 640x480 31.47 59.88 575p 768x575 31.25 50.00 * 480i 640x480 15.734 60.00 * 8VGA1 800x600 35.156 56.25 * SVGA2 800x600 37.88 60.32 * SVGA3 800x600 37.88 60.32 * SVGA4 800x600 37.88 60.32 * SVGA4 800x600 37.88 60.32 * SVGA4 800x600 37.89 61.03 * SVGA5 800x600 37.90 61.03 * SVGA6 800x600 38.00 60.51 * SVGA9 8 | | | | | |
| VGA6 640x480 37.50 75.00 VGA7 640x480 43.269 85.00 MAC LC13 640x480 34.97 66.60 MAC 13 640x480 35.00 66.67 480p 640x480 31.47 59.88 575p 768x575 31.25 50.00 575i 768x576 15.625 50.00 480i 640x480 15.734 60.00 * SVGA1 800x600 35.156 56.25 * SVGA2 800x600 37.88 60.32 * SVGA3 800x600 37.88 60.32 * SVGA4 800x600 37.88 60.32 * SVGA5 800x600 48.08 72.19 * SVGA6 800x600 37.90 61.03 * SVGA7 800x600 38.60 60.51 * SVGA8 800x600 38.60 60.51 * SVGA9 800x600 | VGA4 | 4 640x480 | 37.86 | 74.38 | |
| VGA7 640x480 43.269 85.00 MAC LC13 640x480 34.97 66.60 MAC 13 640x480 35.00 66.67 480p 640x480 31.47 59.88 575p 768x575 31.25 50.00 * 480i 640x480 15.734 60.00 * 8VGA1 800x600 35.156 56.25 * 8VGA2 800x600 37.88 60.32 * 8VGA3 800x600 37.88 60.32 * 8VGA4 800x600 37.88 60.32 * 8VGA3 800x600 37.88 60.32 * 8VGA4 800x600 37.88 60.32 * 8VGA5 800x600 36.67 85.06 * 8VGA6 800x600 37.90 61.03 * 8VGA8 800x600 38.60 60.51 * 8VGA9 800x600 38.60 60.31 * < | | | | | |
| MAC LC13 640x480 34.97 66.60 MAC 13 640x480 35.00 66.67 480p 640x480 31.47 59.88 575p 768x575 31.25 50.00 575i 768x576 15.625 50.00 * 480i 640x480 15.734 60.00 * SVGA1 800x600 35.156 56.25 * SVGA2 800x600 37.88 60.32 * SVGA3 800x600 37.88 60.32 * SVGA4 800x600 37.88 60.32 * SVGA4 800x600 38.674 85.06 * SVGA5 800x600 37.90 61.03 * SVGA6 800x600 38.00 60.51 * SVGA8 800x600 38.60 60.31 * SVGA9 800x600 38.60 60.51 * SVGA10 800x600 38.00 60.51 * | | | | | |
| MAC 13 640x480 35.00 66.67 480p 640x480 31.47 59.88 575p 768x575 31.25 50.00 575i 768x576 15.625 50.00 480i 640x480 15.734 60.00 * SVGA1 800x600 35.156 56.25 * SVGA2 800x600 37.88 60.32 * SVGA3 800x600 37.88 60.32 * SVGA4 800x600 53.674 85.06 * SVGA5 800x600 48.08 72.19 * SVGA6 800x600 37.90 61.03 * SVGA7 800x600 38.00 60.51 * SVGA8 800x600 38.60 60.31 * SVGA10 800x600 38.00 60.51 * SVGA11 800x600 38.00 60.51 * MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC | VGA7 | 7 640x480 | 43.269 | 85.00 | |
| 480p 640x480 31.47 59.88 575p 768x575 31.25 50.00 575i 768x576 15.625 50.00 480i 640x480 15.734 60.00 SVGA1 800x600 35.156 56.25 SVGA2 800x600 37.88 60.32 SVGA3 800x600 46.875 75.00 SVGA4 800x600 53.674 85.06 SVGA5 800x600 37.90 61.03 SVGA6 800x600 34.50 55.38 SVGA7 800x600 38.00 60.51 SVGA9 800x600 38.00 60.51 SVGA10 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 68.677 84.997 XGA2 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 60.476 70.07 | MAC LC13 | C13 640x480 | 34.97 | 66.60 | |
| 575p 768x575 31.25 50.00 575i 768x576 15.625 50.00 * 480i 640x480 15.734 60.00 * SVGA1 800x600 35.156 56.25 * SVGA2 800x600 37.88 60.32 * SVGA3 800x600 46.875 75.00 * SVGA4 800x600 53.674 85.06 * SVGA5 800x600 48.08 72.19 * SVGA6 800x600 37.90 61.03 * SVGA7 800x600 34.50 55.38 * SVGA8 800x600 38.00 60.51 * SVGA9 800x600 38.60 60.31 * SVGA10 800x600 38.00 60.51 * MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 68.677 84.997 | MAC 13 | 13 640x480 | 35.00 | | |
| 575i 768x576 15.625 50.00 * 480i 640x480 15.734 60.00 * SVGA1 800x600 35.156 56.25 SVGA2 800x600 37.88 60.32 SVGA3 800x600 46.875 75.00 SVGA4 800x600 53.674 85.06 SVGA5 800x600 37.90 61.03 SVGA6 800x600 34.50 55.38 SVGA7 800x600 38.00 60.51 SVGA9 800x600 38.60 60.31 SVGA10 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 68.677 84.997 XGA2 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 60.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | 480p | p 640x480 | 31.47 | 59.88 | |
| 480i 640x480 15.734 60.00 * SVGA1 800x600 35.156 56.25 \$ SVGA2 800x600 37.88 60.32 \$ SVGA3 800x600 46.875 75.00 \$ SVGA4 800x600 53.674 85.06 \$ SVGA5 800x600 48.08 72.19 \$ SVGA6 800x600 37.90 61.03 \$ SVGA7 800x600 34.50 55.38 \$ SVGA8 800x600 38.00 60.51 \$ SVGA9 800x600 38.60 60.31 \$ SVGA10 800x600 38.00 60.51 \$ MAC16 832x624 49.72 74.55 \$ MAC19 1024x768 60.24 75.08 \$ XGA1 1024x768 68.677 84.997 \$ XGA2 1024x768 60.023 75.03 \$ XGA4 1024x768 | | | 31.25 | 50.00 | |
| SVGA1 800x600 35.156 56.25 SVGA2 800x600 37.88 60.32 SVGA3 800x600 46.875 75.00 SVGA4 800x600 53.674 85.06 SVGA5 800x600 48.08 72.19 SVGA6 800x600 37.90 61.03 SVGA7 800x600 34.50 55.38 SVGA8 800x600 38.00 60.51 SVGA9 800x600 32.70 51.09 SVGA10 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 68.677 84.997 XGA2 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | 575i | i 768x576 | 15.625 | 50.00 | ∦i |
| SVGA2 800x600 37.88 60.32 SVGA3 800x600 46.875 75.00 SVGA4 800x600 53.674 85.06 SVGA5 800x600 48.08 72.19 SVGA6 800x600 37.90 61.03 SVGA7 800x600 34.50 55.38 SVGA8 800x600 38.00 60.51 SVGA9 800x600 32.70 51.09 SVGA10 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | 480i | i 640x480 | 15.734 | 60.00 | ∗i |
| SVGA3 800x600 46.875 75.00 SVGA4 800x600 53.674 85.06 SVGA5 800x600 48.08 72.19 SVGA6 800x600 37.90 61.03 SVGA7 800x600 34.50 55.38 SVGA8 800x600 38.00 60.51 SVGA9 800x600 32.70 51.09 SVGA10 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 68.677 84.997 XGA2 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | SVGA1 | 41 800x600 | 35.156 | 56.25 | |
| SVGA4 800x600 53.674 85.06 SVGA5 800x600 48.08 72.19 SVGA6 800x600 37.90 61.03 SVGA7 800x600 34.50 55.38 SVGA8 800x600 38.00 60.51 SVGA9 800x600 38.60 60.31 SVGA10 800x600 32.70 51.09 SVGA11 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 68.677 84.997 XGA2 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | SVGA2 | 42 800x600 | 37.88 | 60.32 | |
| SVGA5 800x600 48.08 72.19 SVGA6 800x600 37.90 61.03 SVGA7 800x600 34.50 55.38 SVGA8 800x600 38.00 60.51 SVGA9 800x600 38.60 60.31 SVGA10 800x600 32.70 51.09 SVGA11 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 48.36 60.00 XGA2 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | SVGA3 | 43 800x600 | 46.875 | 75.00 | 1 |
| SVGA6 800x600 37.90 61.03 SVGA7 800x600 34.50 55.38 SVGA8 800x600 38.00 60.51 SVGA9 800x600 38.60 60.31 SVGA10 800x600 32.70 51.09 SVGA11 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 48.36 60.00 XGA2 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | SVGA4 | 4 800x600 | 53.674 | 85.06 | 1 |
| SVGA7 800x600 34.50 55.38 SVGA8 800x600 38.00 60.51 SVGA9 800x600 38.60 60.31 SVGA10 800x600 32.70 51.09 SVGA11 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 48.36 60.00 XGA2 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | SVGA5 | 45 800x600 | 48.08 | 72.19 | 1 |
| SVGA8 800x600 38.00 60.51 SVGA9 800x600 38.60 60.31 SVGA10 800x600 32.70 51.09 SVGA11 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 48.36 60.00 XGA2 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | SVGA6 | 46 800x600 | 37.90 | 61.03 | 1 |
| SVGA9 800x600 38.60 60.31 SVGA10 800x600 32.70 51.09 SVGA11 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 48.36 60.00 XGA2 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | SVGA7 | 7 800x600 | 34.50 | 55.38 | |
| SVGA10 800x600 32.70 51.09 SVGA11 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 48.36 60.00 XGA2 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | SVGA8 | 48 800x600 | 38.00 | 60.51 | |
| SVGA11 800x600 38.00 60.51 MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 48.36 60.00 XGA2 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | SVGA9 | 49 800x600 | 38.60 | 60.31 | 1 |
| MAC16 832x624 49.72 74.55 MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 48.36 60.00 XGA2 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | SVGA10 | 10 800x600 | 32.70 | 51.09 | 1 |
| MAC19 1024x768 60.24 75.08 XGA1 1024x768 48.36 60.00 XGA2 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | SVGA11 | 11 800x600 | 38.00 | 60.51 | 1 |
| XGA1 1024x768 48.36 60.00 XGA2 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | MAC16 | 6 832x624 | 49.72 | 74.55 | 1 |
| XGA2 1024x768 68.677 84.997 XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | MAC19 | 9 1024x768 | 60.24 | 75.08 | 1 |
| XGA3 1024x768 60.023 75.03 XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | XGA1 | 1 1024x768 | 48.36 | 60.00 | 1 |
| XGA4 1024x768 56.476 70.07 XGA5 1024x768 60.31 74.92 | XGA2 | 2 1024x768 | 68.677 | 84.997 | |
| XGA5 1024x768 60.31 74.92 | XGA3 | 3 1024x768 | 60.023 | 75.03 | 1 |
| | XGA4 | 4 1024x768 | 56.476 | 70.07 | 1 |
| XGA6 1024x768 48.50 60.02 | XGA5 | 5 1024x768 | 60.31 | 74.92 | 1 |
| , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | XGA6 | 6 1024x768 | 48.50 | 60.02 | |
| XGA7 1024x768 44.00 54.58 | XGA7 | 7 1024x768 | 44.00 | 54.58 | |
| XGA8 1024x768 63.48 79.35 | XGA8 | 8 1024x768 | 63.48 | 79.35 | |
| XGA9 1024x768 36.00 87.17 * | XGA9 | 9 1024x768 | 36.00 | 87.17 | ∗i |
| XGA10 1024x768 62.04 77.07 | XGA10 | | 62.04 | 77.07 | 1 |
| XGA11 1024x768 61.00 75.70 | XGA11 | 1 1024x768 | 61.00 | 75.70 | 1 |
| XGA12 1024x768 35.522 86.96 * | XGA12 | 2 1024x768 | 35.522 | 86.96 | *i |
| XGA13 1024x768 46.90 58.20 | XGA13 | 3 1024x768 | 46.90 | 58.20 | 1 |
| XGA14 1024x768 47.00 58.30 | XGA14 | 4 1024x768 | 47.00 | 58.30 | 1 |
| XGA15 1024x768 58.03 72.00 | XGA15 | 5 1024x768 | 58.03 | 72.00 | 1 |
| SXGA1 1152x864 64.20 70.40 | SXGA1 | 1 1152x864 | | 70.40 | 1 |
| SXGA2 1280x1024 62.50 58.60 | | | | 58.60 | 1 |
| SXGA3 1280x1024 63.90 60.00 | | | | | 1 |
| SXGA4 1280x1024 63.34 59.98 | | | | | 1 |

| | | 水平周波数 | 垂直周波数 | 1 |
|---------|-----------|----------------|--------------|----|
| 画面表示 | 解像度 | 水十向放数 (KHz) | 田田川川 (Hz) | |
| SXGA5 | 1280x1024 | 63.74 | 60.01 | |
| SXGA6 | 1280x1024 | 71.69 | 67.19 | |
| SXGA7 | 1280x1024 | 81.13 | 76.107 | |
| SXGA8 | 1280x1024 | 63.98 | 60.02 | |
| SXGA9 | 1280x1024 | 79.976 | 75.025 | |
| SXGA10 | 1280x960 | 60.00 | 60.00 | |
| SXGA11 | 1152x900 | 61.20 | 65.20 | |
| SXGA12 | 1152x900 | 71.40 | 75.60 | |
| SXGA13 | 1280x1024 | 50.00 | 86.00 | ∗i |
| SXGA14 | 1280x1024 | 50.00 | 94.00 | ∗i |
| SXGA15 | 1280x1024 | 63.37 | 60.01 | |
| SXGA16 | 1280x1024 | 76.97 | 72.00 | |
| SXGA17 | 1152x900 | 61.85 | 66.00 | |
| SXGA18 | 1280x1024 | 46.43 | 86.70 | *i |
| SXGA19 | 1280x1024 | 63.79 | 60.18 | 1 |
| SXGA20 | 1280x1024 | 91.146 | 85.024 | *1 |
| SXGA+1 | 1400x1050 | 63.970 | 60.190 | 1 |
| SXGA +2 | 1400x1050 | 65.350 | 60.120 | |
| SXGA +3 | 1400x1050 | 65.120 | 59.900 | |
| MAC21 | 1152x870 | 68.68 | 75.06 | 1 |
| MAC | 1280x960 | 75.00 | 75.08 | 1 |
| MAC | 1280x1024 | 80.00 | 75.08 | |
| WXGA1 | 1366x768 | 48.36 | 60.00 | 1 |
| WXGA2 | 1360x768 | 47.70 | 60.00 | 1 |
| WXGA3 | 1376x768 | 48.36 | 60.00 | 1 |
| WXGA4 | 1360x768 | 56.16 | 72.00 | |
| WXGA6 | 1280x768 | 47.776 | 59.870 | 1 |
| WXGA7 | 1280x768 | 60.289 | 74.893 | |
| WXGA8 | 1280x768 | 68.633 | 84.837 | 1 |
| WXGA9 | 1280x800 | 49.600 | 60.050 | |
| WXGA10 | 1280x800 | 41.200 | 50.000 | 1 |
| WXGA11 | 1280x800 | 49.702 | 59.810 | |
| WXGA12 | 1280x800 | 63.980 | 60.020 | 1 |
| WXGA17 | 1280x800 | 58.289 | 69.975 | 1 |
| WXGA18 | 1280x800 | 60.044 | 71.995 | |
| WXGA19 | 1280x800 | 62.790 | 74.928 | |
| WXGA20 | 1280x800 | 71.553 | 84.879 | 1 |
| WXGA21 | 1280x768 | 55.993 | 69.991 |] |
| WXGA22 | 1280x768 | 57.675 | 72.004 | 1 |
| WUXGA1 | 1920x1200 | 74.556 | 59.885 | *1 |
| WUXGA2 | 1920x1200 | 74.038 | 59.950 | *1 |
| WSXGA+1 | 1680x1050 | 65.290 | 59.954 | *1 |
| WXGA+1 | 1440x900 | 55.935 | 59.887 | 1 |
| WXGA+2 | 1440x900 | 74.918 | 60.000 | *1 |
| UXGA1 | 1600x1200 | 75.00 | 60.00 | *1 |

コンピューターシステムモード一覧

| 画面表示 | 解像度 | 水平周波数 (KHz) | 垂直周波数 (Hz) | |
|-------|-----------|----------------|---------------|------------|
| UXGA2 | 1600x1200 | 81.25 | 65.00 | * 1 |
| UXGA3 | 1600x1200 | 87.5 | 70.00 | * 1 |
| UXGA4 | 1600x1200 | 93.75 | 75.00 | *1 |
| 720p | 1280x720 | 37.50 | 50.00 | |

| | 画面表示 | 解像度 | 水平周波数 (KHz) | 垂直周波数 (Hz) | |
|---|-------|-----------|----------------|---------------|----|
| 1 | 720p | 1280x720 | 45.00 | 60.00 | |
| 1 | 1035i | 1920x1035 | 33.75 | 60.00 | ∗i |
| 1 | 1080i | 1920x1080 | 33.75 | 60.00 | *i |
| | 1080i | 1920x1080 | 28.125 | 50.00 | ∗i |

HDMI 端子からのデジタル信号のとき

| 画面表示 | 解像度 | 水平周波数 (KHz) | 垂直周波数 (Hz) |
|----------|----------|----------------|---------------|
| D-480p | 640x480 | 31.47 | 59.88 |
| D-575p | 768x575 | 31.25 | 50.00 |
| D-720p | 1280x720 | 37.50 | 50.00 |
| D-720p | 1280x720 | 45.00 | 60.00 |
| D-VGA | 640x480 | 31.47 | 59.94 |
| D-SVGA | 800x600 | 37.879 | 60.32 |
| D-XGA | 1024x768 | 43.363 | 60.00 |
| D-WXGA1 | 1366x768 | 48.36 | 60.00 |
| D-WXGA2 | 1360x768 | 47.7 | 60.00 |
| D-WXGA3 | 1376x768 | 48.36 | 60.00 |
| D-WXGA4 | 1360x768 | 56.160 | 72.00 |
| D-WXGA5 | 1366x768 | 46.500 | 50.00 |
| D-WXGA6 | 1280x768 | 47.776 | 59.870 |
| D-WXGA7 | 1280x768 | 60.289 | 74.893 |
| D-WXGA8 | 1280x768 | 68.633 | 84.837 |
| D-WXGA9 | 1280x800 | 49.572 | 59.870 |
| D-WXGA10 | 1280x800 | 41.200 | 50.000 |
| D-WXGA11 | 1280x800 | 49.702 | 59.810 |
| D-WXGA12 | 1280x800 | 63.98 | 60.02 |
| D-WXGA17 | 1280x800 | 58.289 | 69.975 |

| 解像度 | 水平周波数 (KHz) | 垂直周波数 (Hz) | |
|-----------|--|---|--|
| 1280x800 | 60.044 | 71.995 | 1 |
| 1280x800 | 62.790 | 74.928 | |
| 1280x800 | 71.553 | 84.879 | |
| 1280x768 | 55.993 | 69.991 | |
| 1280x768 | 57.675 | 72.004 | |
| 1280x1024 | 63.98 | 60.02 | 1 |
| 1280x1024 | 60.276 | 58.069 | |
| 1280x1024 | 31.65 | 29.80 | |
| 1400x1050 | 63.97 | 60.19 | |
| 1400x1050 | 65.350 | 60.120 | |
| 1400x1050 | 65.120 | 59.900 | |
| 1680x1050 | 65.290 | 59.954 | |
| 1440x900 | 55.935 | 59.887 | |
| 1920x1035 | 33.75 | 60.00 | * i |
| 1920x1080 | 33.75 | 60.00 | * i |
| 1920x1080 | 28.125 | 50.00 | * i |
| 1920x1200 | 74.038 | 59.95 | |
| 1920x1080 | 67.5 | 60.00 | |
| 1920x1080 | 56.25 | 50.00 | |
| | 1280x800 1280x800 1280x768 1280x768 1280x1024 1280x1024 1280x1024 1400x1050 1400x1050 1400x1050 1440x900 1920x1035 1920x1080 1920x1080 1920x1080 | #保護 (KHz) 1280x800 60.044 1280x800 62.790 1280x800 71.553 1280x768 55.993 1280x768 57.675 1280x1024 63.98 1280x1024 60.276 1280x1024 31.65 1400x1050 65.350 1400x1050 65.120 1680x1050 65.290 1440x900 55.935 1920x1035 33.75 1920x1080 33.75 1920x1080 28.125 1920x1080 67.5 | 解像度 (KHz) (Hz) 1280x800 60.044 71.995 1280x800 62.790 74.928 1280x800 71.553 84.879 1280x768 55.993 69.991 1280x768 57.675 72.004 1280x1024 63.98 60.02 1280x1024 60.276 58.069 1280x1024 31.65 29.80 1400x1050 63.97 60.19 1400x1050 65.350 60.120 1400x1050 65.290 59.904 1440x900 55.935 59.887 1920x1035 33.75 60.00 1920x1080 33.75 60.00 1920x1080 74.038 59.95 1920x1080 67.5 60.00 |

- ※ 仕様は改善のため予告なしに変更する場合があります。
- ※ ドットクロックが 140MHz 以上のコンピューターの信号には対応しておりません。
- ※ SXGA、WXGA、UXGA、MAC21、MAC、720p、1035i、1080iの信号を投写するときは、 線や文字がオリジナルの画像と多少異なる場合があります。
- *i: インターレース信号
- *1:「PC 調整 | メニュー内で調整できないメニューが生じる場合があります。

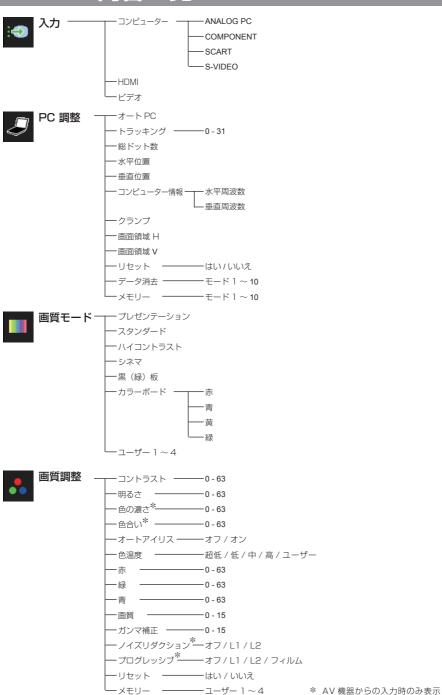


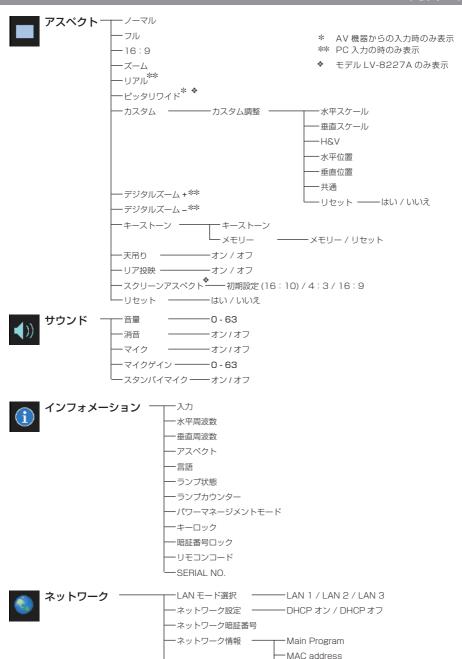
HDMI 端子への接続について

プロジェクターの HDMI 端子とコンピューターをつなぐときは、以下のことにご注意ください。

- コンピューターのデジタル信号を投写するときは、コンピューターの設定によって映像が正しく投写されないことがあります。このようなときは「HDMI 設定」(() 60ページ)の「イメージ」を「拡張」に設定してください。正しい階調表現で投写できます。
- DVI 信号を投写するときは、ケーブルを接続し、プロジェクターの電源を入れ、入力を選択してからコンピューターを起動してください。この手順の通りに操作しないと映像が投写されないことがあります。映像が投写されないときはコンピューターを再起動してください。
- プロジェクターの電源が入っているときにケーブルを抜かないでください。一度ケーブルを 抜いて、再接続したときに映像が投写されないときがあります。このようなときはコンピュー ターを再起動してください。

メニュー内容一覧

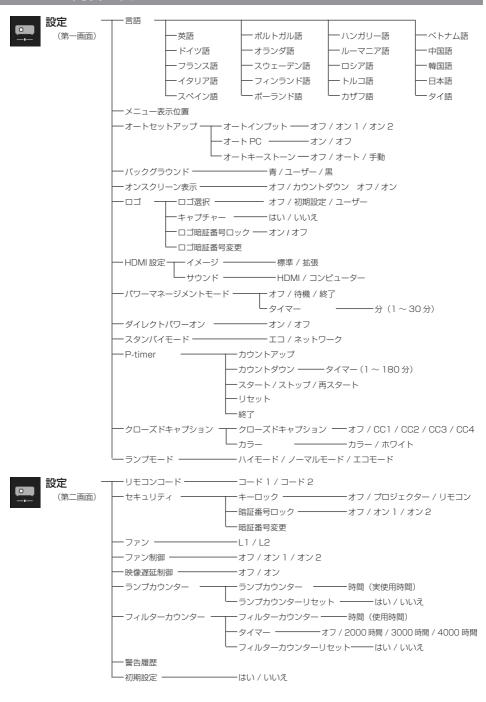




-IP address

ーネットワーク初期設定 ―― はい / いいえ

メニュー内容一覧



製品の仕様

プロジェクター本体

| 型名 | LV-7292A | LV-7297A | LV-7392A | LV-8227A | |
|--|---------------------------------------|---|-------------------------------|-------------------------------|--|
| 種類 | 液晶プロジェクター | | | | |
| 表示方式 | 液晶パネル 3 枚 3 原色 | · 液晶シャッター方式 | | | |
| 液晶パネル | サイズ: 0.5 | 55型x3 | サイズ: 0.63型x3 | サイズ: 0.59型x3 | |
| | アスペクト | 比 4:3 | アスペクト比 4:3 | アスペクト比 16:10 | |
| | 駆動方式:ポリシリコン | TFT アクティブマト | リクス | | |
| | | | | 画素数: | |
| | 画表数·786 <i>4</i> | .32 画素 (1,024 × 7 | 768) ×3 枚 | 1,024,000 画素 | |
| | | 素数 2,359,296 画 | | (1,280 × 800) × 3枚 | |
| | 110-1 | ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | | 総画素数 | |
| ±0.001 > .¬* | てむコ・ ナコ ゴ / | (1 1 0 / +) | | 3,072,000 画素 | |
| 投写レンズ | 手動フォーカス・ズーム | | | | |
| 光源 | F=2.0~2.15 f=18 215W UHP ランプ | .38 ~ 22.0011111 | | | |
| _ 元源 画面サイズ | 215W UHP ラフノ 40~300型 (1. | One 11 One) | (1.1 10.5) | (10 111) | |
| 凹凹リイス | 100型:3.3 | | (1.1m ~ 10.5m) 2.9m ~ 3.5m | (1.2m ~ 11.1m) 3.1m ~ 3.7m | |
| 明るさ * | 2200lm | 2600lm | 3000lm | 2500lm | |
| コントラスト比*2 | 22001111 | 2000:1 | 3000111 | 3000:1 | |
| 周辺照度比 | | 2000 · 1 | D/- | 3000 . 1 | |
| 入出力 | | 00' | 70 | | |
| | アナログ RGB 入力 (入 | + 1 女体)・こ - D の | ь 15 L° \ | | |
| S-VIDEO IN/ | | : 0.7Vp-p、正極性、 | | | |
| COMPONENT | ,, _, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | L レベル、負または正 | | | |
| IN | | ェレ・バル、貝よ/2は止 ット同期:0.3Vp-p、1 | | 7 750) | |
| | S 映像: セパレート YC | | | / / (12) | |
| | | インピーダンス 75 (| | | |
| | | ニスト信号)、インピー | | | |
| | コンポーネント: セパレ | | | ピン | |
| | | インピーダンス 75 (| | | |
| | | 7Vp-p、インピーダン | | | |
| | Cr/Pr: 0.7Vp-p、 | インピーダンス 75Ω | | | |
| HDMI IN | HDMI 入力: ベローズ: | タイプ 19 ピン、ディ・ | ープカラー対応 | | |
| | デジタル:TDMS (Tra | | | ") | |
| VIDEO IN | 映像:ピンジャック、1 | | | | |
| AUDIO IN | ミニジャック (ステレオ | | | | |
| | ピンジャック (ステレオ | | | | |
| AUDIO OUT | (コンピューター / ビデス | | (ステレオ)、可変出力、 | | |
| #41/4-2 7 414 1 /41 | インピーダンス 1ΚΩ 以下 | | | | |
| 制御入出力、他 | コントロールポート:D-sub 9 ピン | | | | |
| 音声出力 | LAN端子:RJ-45 モノラル 10W (JEITA) | | | | |
| スピーカ | 3.7 cm 円形 1 個 | N) | | | |
| <u>へし </u> | 水平 15K ~ 100KHz | . 垂直 50 ~ 100Hz | | | |
| 大力水水 走査周波数 | ドットクロック 140MHz 以下 G on Sync 対応 | | | | |
| | 6 システム (NTSC/PA | | | | |
| カラーシステム | | | | | |

| 型名 | LV-7292A | LV-7297A | LV-7392A | LV-8227A | | |
|---------|---|---|----------|----------|--|--|
| 使用環境温度 | 5°C~ 35°C | | | | | |
| 保存温度 | -10°C~60°C | -10℃~60℃ | | | | |
| 電源 | AC100V 50/60Hz | AC100V 50/60Hz | | | | |
| 消費電力 | 194W/233W/266W (ランプモード: エコ/ノーマル/ハイ) | 195W/265W/286W (ランプモード:エコ / ノーマル / ハイ) | | | | |
| 待機中消費電力 | 0.4W/6.6W (スタン) | ンバイモード:エコ / ネットワーク) | | | | |
| 本体寸法 | 幅 333.5×高さ 101.0×奥行 247.0 mm (突起物を含まず) | | | | | |
| 質量 | 2.99 Kg | | | | | |

^{*1:}ランプモード=ハイ、画質モード=プレゼンテーションのとき

リモコン

| 電源 | DC3.0V 単4形乾電池2本使用 |
|------|------------------------|
| 到達距離 | 約5m(受光部正面) |
| 本体寸法 | 幅 52 ×高さ 18 ×奥行 110 mm |
| 質量 | 67 g (電池を含む) |

付属品

| | リモコン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1個 | | |
|---|--|-----|------|-----|
| | リモコン用乾電池 (単 4 形) | 2本 | | |
| | 電源コード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1本 | | |
| _ | 電源プラグアダプタ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | | | |
| | コンピューターケーブル(D-sub 用)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1本 | | |
| | 使用説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 2 册 | (本紙、 | 別冊) |
| | 保証書 | | | |
| | レンズキャップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1個 | | |
| | レンズキャップ用ひも・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1本 | | |
| | フェライトコア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1個 | | |
| | フィルターカバー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1個 | | |
| | PIN コードラベル · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 1 枚 | | |

- ※ 高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品
- ※ 液晶パネルの有効画素数は 99.99 % 以上です。投写中 0.01 % 以下の点灯したままの点や、 消灯したままの点が見られる場合があります。これは液晶パネルの特性で生じるもので故障では ありません。
- ※ このプロジェクターは日本国内用に設計されております。電源電圧が異なる外国ではお使いいただけません。
- ※ 仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。
- ※ 説明書に記載のメーカー名および商品名は、各社の登録商標です。

^{*2:} ランプモード=ハイ、画質モード=プレゼンテーション、オートアイリス=オンのとき

付録

別売品

■ ランプ・・ 品番: LV-LP35 ■ D-sub / コンポーネント ケーブル 品番: LV-CA32 D-sub / S ビデオ ケーブル 品番: LV-CA33 ソフトキャリングケース・ 品番: LV-SC01 品番: LV-RC06 天吊金具用ベース金具 品番: LV-CL17 ■ 低天井用天吊金具・・・ 品番: LV-CL18 高天井用天吊金具・・ 品番: LV-CL19

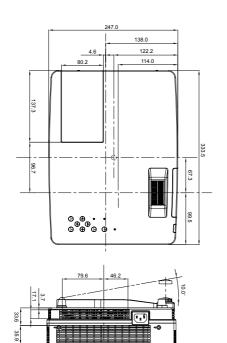
寸法図

単位: mm

図中のыは天吊り金具用のねじ穴

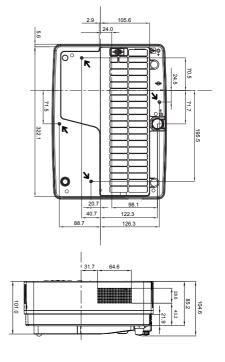
として使用してください。

ねじ径:M4 深さ : 12mm



85.4

83.8

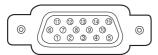


端子の仕様

COMPUTER IN/S-VIDEO IN/COMPONENT IN (コンピューター入力 /S 映像入力 / コンポーネント入力端子)

コンピューター入力・S映像入力・コンポーネント入力の入力端子として動作します。接続には、コンピューター接続ケーブル(D-sub 用)、D-sub/ コンポーネントケーブル、D-sub/S ビデオケーブルを使用します。

ミニ D-sub15ピン



| 1 | R/Cr/S-C 入力 | 9 | + 5V パワー |
|---|-------------|----|-----------------|
| 2 | G/Y/S-Y 入力 | 10 | 接地(垂直同期) |
| 3 | B/Cb/ - 入力 | 11 | 接地 |
| 4 | 未接続 | 12 | DDC データ |
| 5 | 接地(水平同期) | 13 | 水平同期 入力 |
| 6 | 接地 (R) | 13 | (コンポジット:水平垂直同期) |
| 7 | 接地 (G) | 14 | 垂直同期 入出力 |
| 8 | 接地 (B) | 15 | DDC クロック |

HDMI (HDMI 端子 Type A)

HDMI 端子 19 ピン



| 1 | TMDS Data 2+ 入力 | 11 | 接地 (TMDS Clock) |
|----|------------------|----|-----------------|
| 2 | 接地 (TMDS Data 2) | 12 | TMDS Clock- 入力 |
| 3 | TMDS Data 2- 入力 | 13 | 未接続 |
| 4 | TMDS Data 1+入力 | 14 | 未接続 |
| 5 | 接地 (TMDS Data 1) | 15 | SCL |
| 6 | TMDS Data 1- 入力 | 16 | SDA |
| 7 | TMDS Data 0+ 入力 | 17 | 接地 (DDC/CEC) |
| 8 | 接地 (TMDS Data 0) | 18 | +5V 電源 |
| 9 | TMDS Data 0- 入力 | 19 | プラグ挿入検出 |
| 10 | TMDS Clock+ 入力 | | |

CONTROL (コントロールポート端子)

D-sub 9ピン



| 1 | 未接続 | 6 | 未接続 |
|---|-----|---|-----|
| 2 | RXD | 7 | 未接続 |
| 3 | TXD | 8 | 未接続 |
| 4 | 未接続 | 9 | 未接続 |
| 5 | SG | | |

LAN(ネットワーク接続端子)

RJ-45



| 1 | TX + | 5 | 未接続 |
|---|------|---|------|
| 2 | TX - | 6 | RX - |
| 3 | RX + | 7 | 未接続 |
| 4 | 未接続 | 8 | 未接続 |

PJ Link について

このプロジェクターはJBMIA(Japan Business Machine and Information System Industries Association: 社団法人 ビジネス機械・情報システム産業 協会)のPJLink標準定義のClass1に準拠しています。 このプロジェクターは、 PJLink Class 1 によって定義されたすべてのコマンドをサポートして、PJLink 標 準定義 Class 1 との適合を検証しています。

| プロジェクターの入力名 | | PJ Link | | |
|-------------|-----------|-----------|-------|--|
| | | 入力名 | パラメータ | |
| COMPUTER | ANALOG PC | RGB 1 | 11 | |
| | COMPONENT | VIDEO 3 | 23 | |
| | S-VIDEO | VIDEO 2 | 22 | |
| | SCART | RGB 2 | 12 | |
| HDMI | HDMI | DIGITAL 1 | 31 | |
| VIDEO | VIDEO | VIDEO 1 | 21 | |

PJ Link とは

2003 年9 月、データプロジェクター部会の中に、PJLink 分科会が設立されました。この PJLink 分科会の第 1 期の活動において、プロジェクターの新たなインターフェース仕様とし て PJLink が規定されました。

PJLink はプロジェクターを操作・管理するための統一規格です。

メーカーを問わずに、プロジェクターの集中管理やコントローラからの操作を実現します。 今後主流となるネットワーク経由のプロジェクター監視・制御において、早期の体系化を JBMIA による推進で実現し、ユーザーの利便性をあげ、プロジェクターの普及促進を図ること を目的としています。

Class 1:プロジェクターの基本機能の制御・監視仕様を標準化 基本的なプロジェクター制御:電源制御、入力切り換えなど

プロジェクタの各種情報・状態を取得:電源状態、入力切り換え状態、エラー状態、ランプ使

用時間など

JBMIA:社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会。

1960年に発足した日本事務機械工業会が、2002年4月1日より改称した団体です。

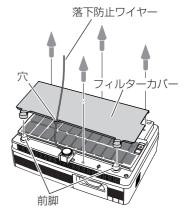


PJLink サイトURL http://pjlink.jbmia.or.jp

フィルターカバーを取り付けます

付属のフィルターカバーは、天井にプロジェクターを取り付けるとき、フィルターの上にほこりが蓄積するのを防ぐように設計されています。

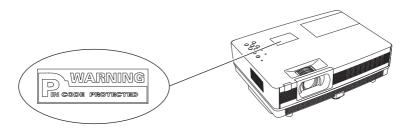
- **1** プロジェクターを裏返します。
- **2** 図のようにフィルターカバーをフィルターの上に 置いてください。
- **3** 天吊金具用ベース金具に付属の説明書に従って、 プロジェクターを取り付けてください。



※フィルターカバーの穴を通して、落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください。 ※ LV-CL17 を使用して天吊りする場合、フィルターカバーは必要ありません。

暗証番号が登録されていることをシールでわかるようにしましょう

暗証番号を登録して暗証番号を有効にしているとき、暗証番号が登録されていることが 一目でわかるように付属のシールを本体の目立つところに貼り付けます。



保証とアフターサービス

■ この商品には保証書がついています

保証書は、同梱されています。お買い上げ日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。 なお、保証内容については、保証書に記載しております。

■ 修理サービスのご相談

修理サービスのご相談は、下のキヤノンお客様センターにご相談ください。(ランプはキヤノンホームページからもご購入いただけます。)

■ 補修用性能部品について

この保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年間です。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

■ 修理を依頼される前に

「故障かなと思ったら」にそって故障かどうかお確かめください。それでも直らない 場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。

■ 修理を依頼される際にご連絡いただきたいこと

- お客さまのお名前
- ご住所、お電話番号
- 商品の品番、機番
- 故障の内容(できるだけ詳しく)

【修理方法】

本商品は、引取修理させていただきます。

お客様先に商品を引取にお伺いし、修理完了後にお届けいたします。また、ご要望により代替機の貸出サービスを準備しております。

〈修理料金〉

| 保証期間内 | 引取修理サービス | 無償 |
|---------|-----------|----|
| 不証知间的 | 代替機貸出サービス | 無償 |
| 保証期間終了後 | 引取修理サービス | 有償 |
| | 代替機貸出サービス | 有償 |

※ 上記、引取修理サービスおよび代替機の貸し出しは、キヤノンお客様相談センターにてサービスをご利用いただいた場合に適用されます。

また、代替機については、在庫状況によりご希望にそえない場合があります。あらかじめご 了承ください。

※ 引取修理サービスは、国内のみのお取り扱いとなります。

愛情点検

● 長年ご使用の液晶プロジェクターの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより部品か劣化し、故障したり、時には、安全性を 損なって事故につながることもあります。

ご使用中止



このような症状はありませんか

- ______
- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ● 映像が時々消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。
- その他異常や故障がある。



故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから 電源プラグをはずして、必ず 販売店にご相談ください。

| お客さまメモ | | | | | |
|----------|----------|---|---|---|--|
| 品番 | | | | | |
| お買い上げ年月日 | | 年 | 月 | 日 | |
| お買い上げ店名 | ~ | | | | |

Canon

お客様相談センター(全国共通番号)

050 - 555 - 90071

[受付時間] 〈平日〉9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00 (土日祝日と年末年始弊社休業日は休ませていただきます)

- ※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9348 をご利用ください。
- ※上記番号はIP電話プロバイダーのサービスによりつながらない場合があります。
- ※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

本体説明書

LV-7292A / LV-7297A / LV-7392A / LV-8227A

YT1-5384-000

© CANON INC. 2012